

コンピュータ基礎 インストールマニュアル

目次

- ③大学内無線LAN接続方法 p2
- ④タイピング練習用ソフト(type-S、C-type)のダウンロード p8
- ⑤ type-S、C-typeインストールマニュアル p17
- ⑥WSL(Windows Subsystem for Linux)のセットアップ p27
- ⑦ WSL(Windows Subsystem for Linux)の操作ガイド p44

コンピュータ基礎

2022年度学科推奨PC用インストールマニュアル

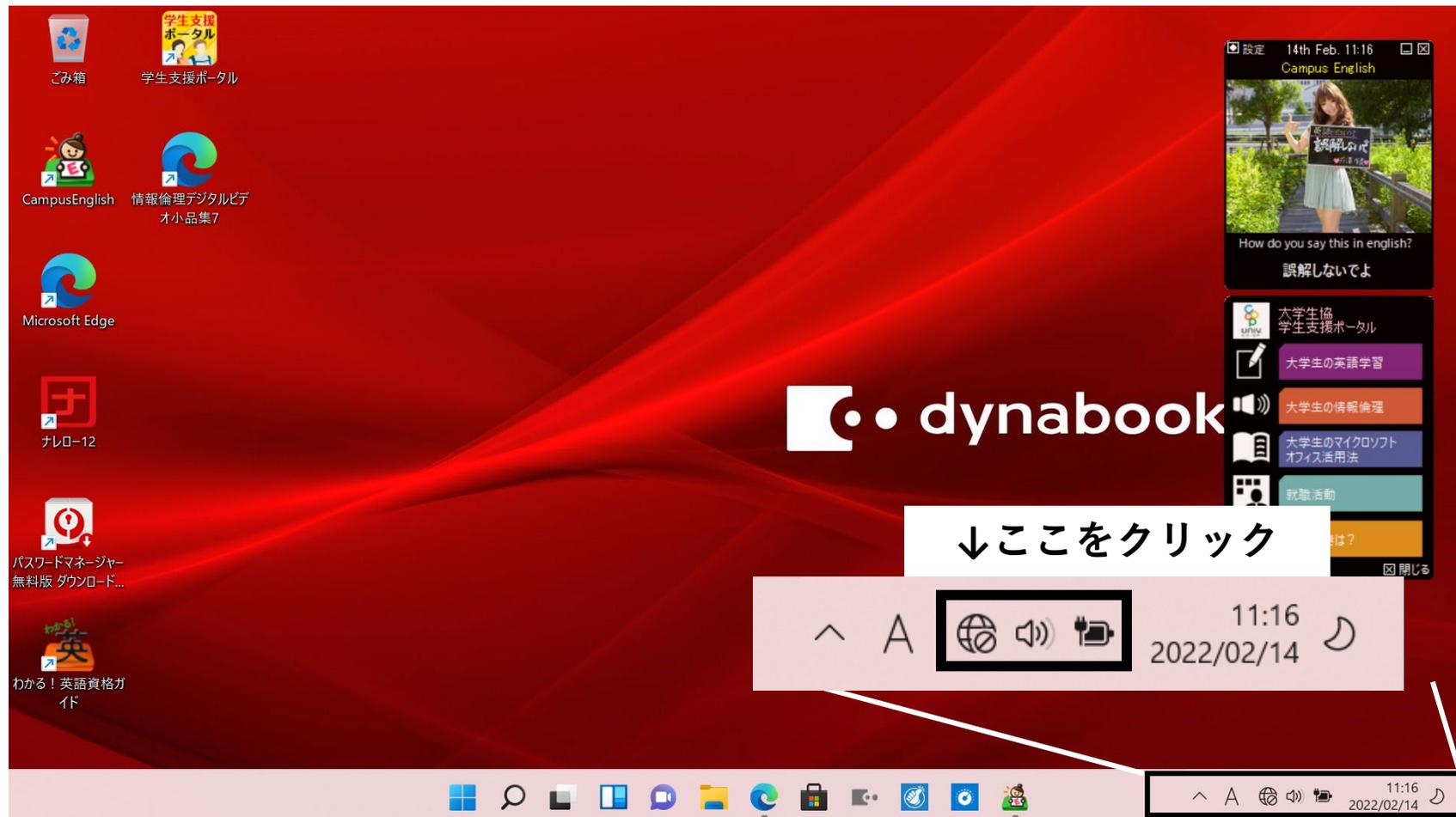
③大学内無線LAN接続方法

※無線LANへの接続手順は相互メディアセンターのものを参考にしています

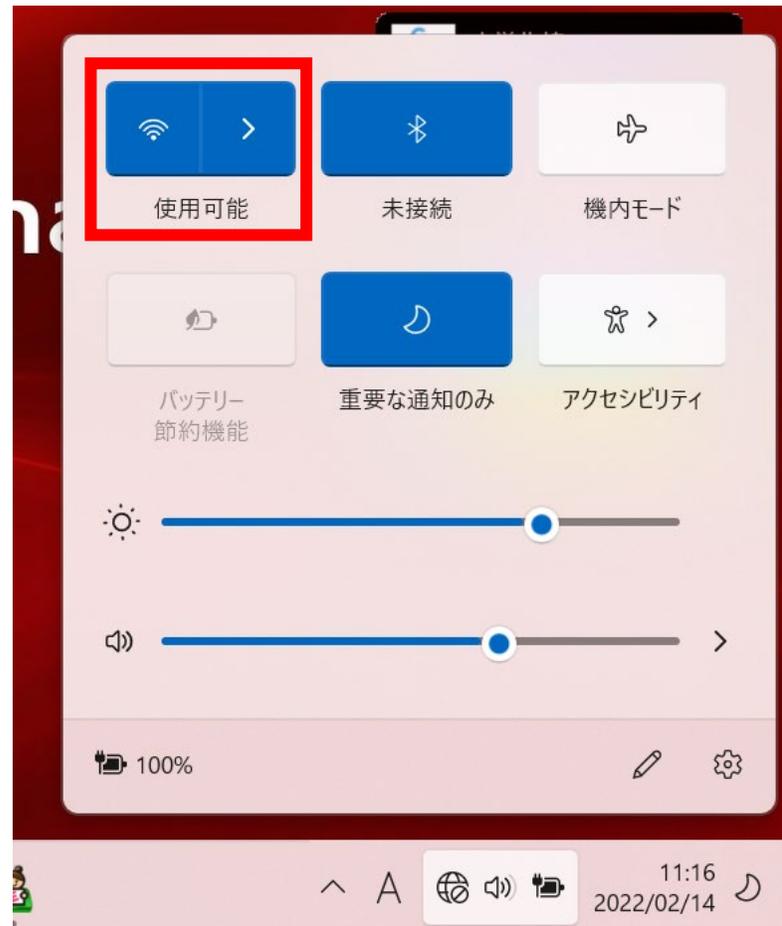
URL: https://www.mrcl.dendai.ac.jp/mrcl/it-service/network/wireless_lan/

接続手順

1. PCを起動して、右下の無線LANのマークをクリック



2. 無線LANのマークがついている場所をクリック



3. 接続可能なアクセスポイントが出てくるので、その中から「TDU_MRCL_WLAN」を選択して「接続」をクリック



3. セキュリティキーを求められます。
セキュリティキーは、メディアセンターで公開しているので以下のURLから確認してください。

URL: https://www.mrcl.dendai.ac.jp/mrcl/it-service/network/wireless_lan/



4. Microsoft Edgeや Google Chrome などのWebブラウザが起動します
5. 起動したWebブラウザに学籍番号と共通パスワードを入力し、「Submit」をクリック

Login

Tokyo Denki University wireless network

この無線LANシステムの利用にはユーザ認証が必要です。
利用者IDとパスワードを入力しログインしてください。
To use this wireless network, need your TDU credentials.
please login with your id and password.

User Name

Password

Submit

User Name: 学籍番号
Password : 共通パスワード

6. これでWifiへの接続は終了です。

コンピュータ基礎

2022年度学科推奨PC用インストールマニュアル

④タイピング練習用ソフト(type-S、C-type)のダウンロード

※このマニュアルは2022年度の学科推奨PCに対応しています。

2022年度の学科推奨PC以外の学生は、本インストールマニュアルでは対応できない場合がありますのでご了承ください。

Windows11以外のOSが搭載されたPCの学生は、別途指示をします。

Type-SとC-Type

講義では「Type-S」と「C-Type」の2種類のタイピング練習ソフトを使用してタイピングの練習をしていきます。

Type-Sは英文を入力する練習ができるソフトです。制限時間内に何文字入力できたかを計測します。

C-Typeは主にC言語のプログラムを入力する練習ができるソフトです。

インストーラのダウンロード

1. 梶垣研究室のHPからインストーラをダウンロードする。

(URL: <https://www.higlab.net/lecture/index.html>)

講義関連

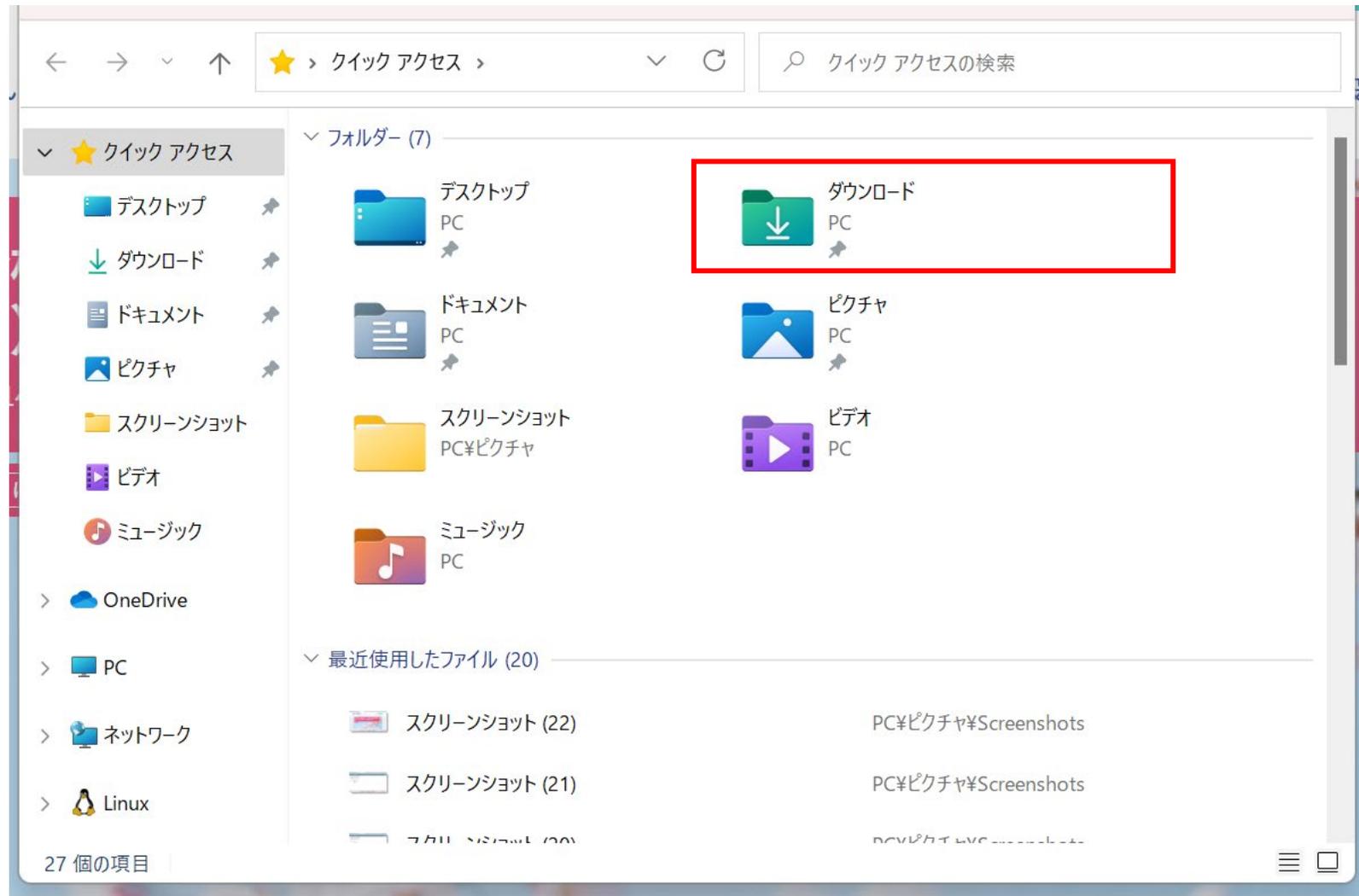
講義資料

2022年度コンピュータ基礎

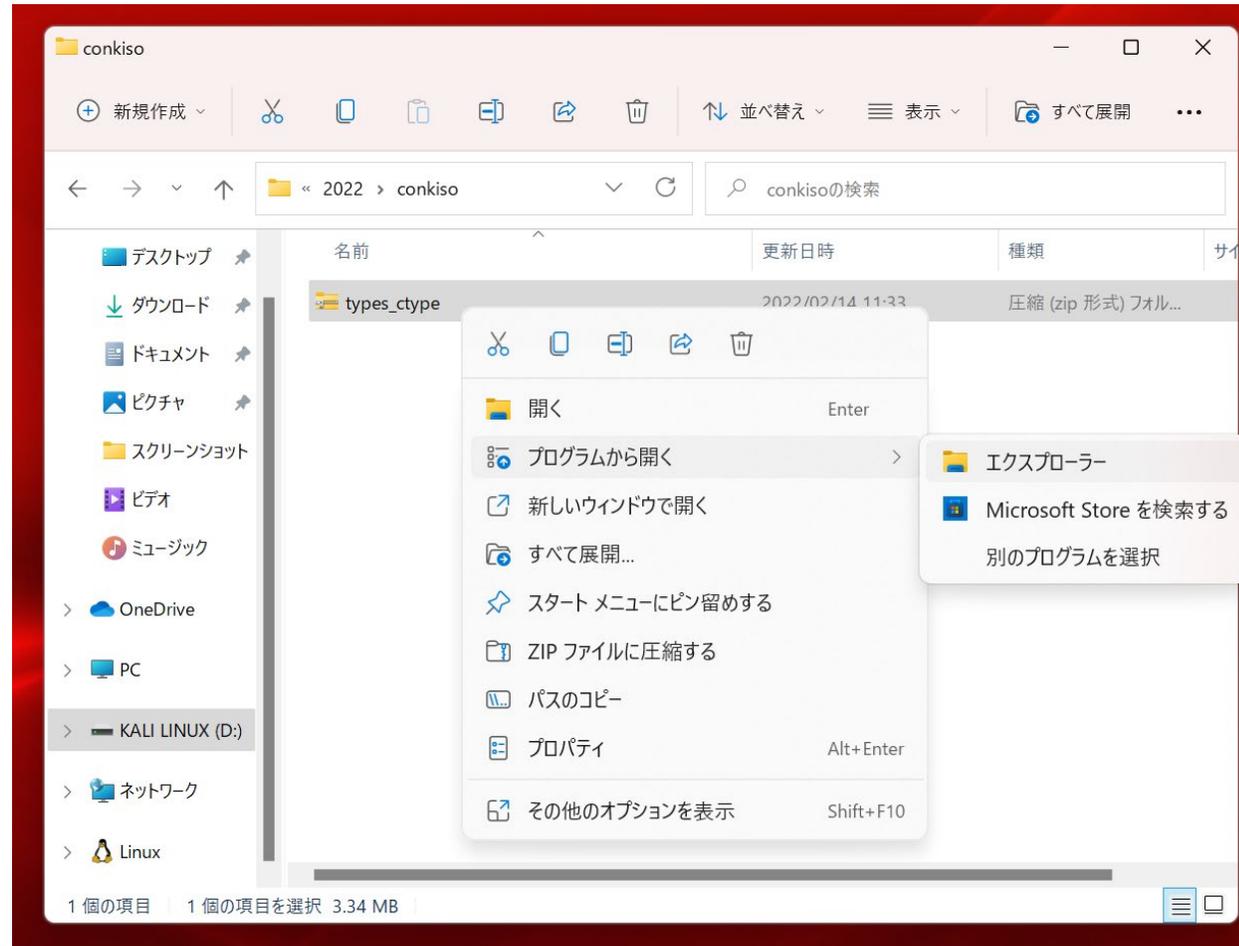
- [type-S、C-typeインストールマニュアル\(Windows用\)\[PDF\]](#)
- [types_ctype.zip\(Windows用\)\[ダウンロード\]](#)

[<<戻る](#)

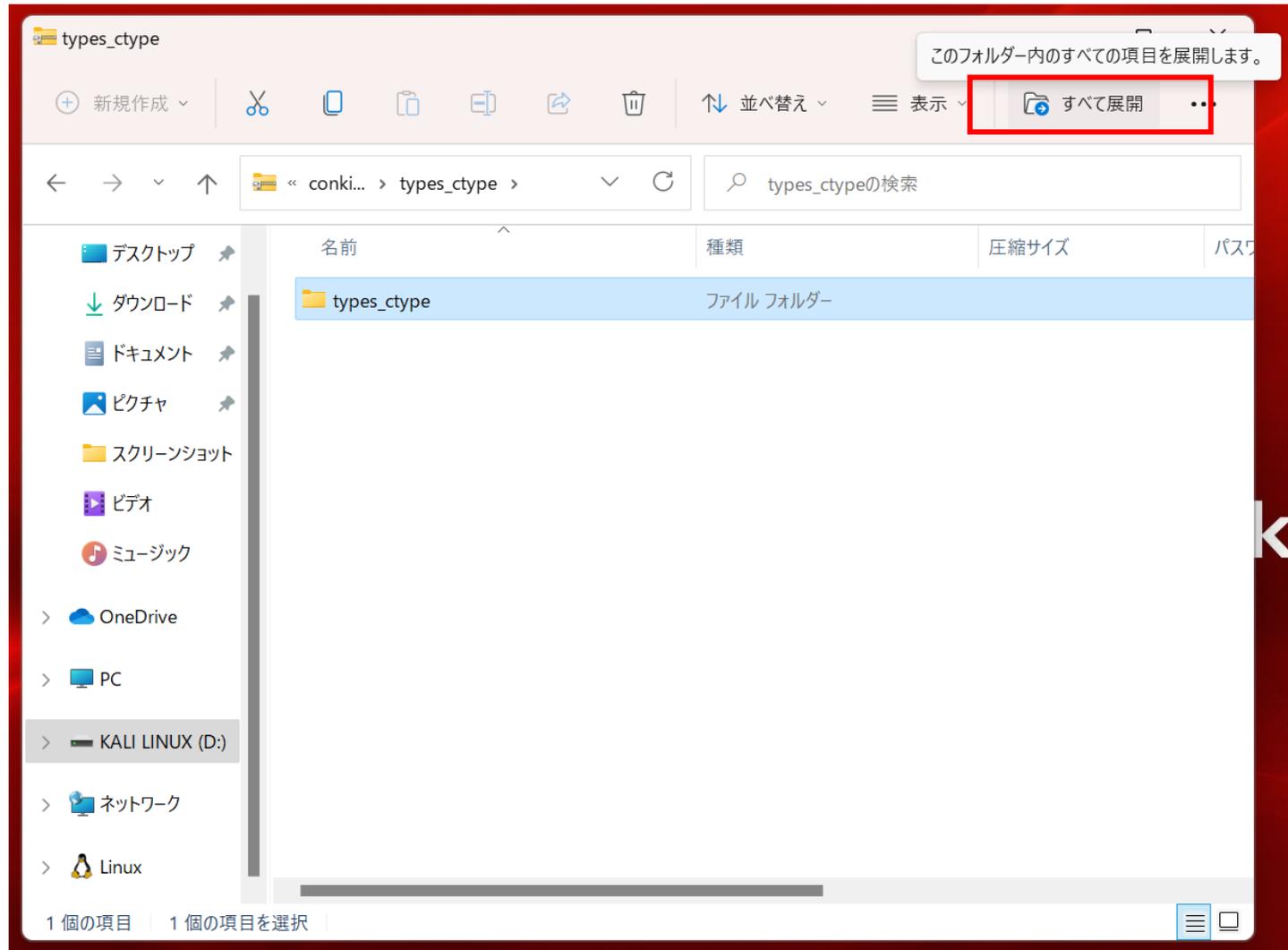
2. エクスプローラを起動し、「ダウンロード」をクリック



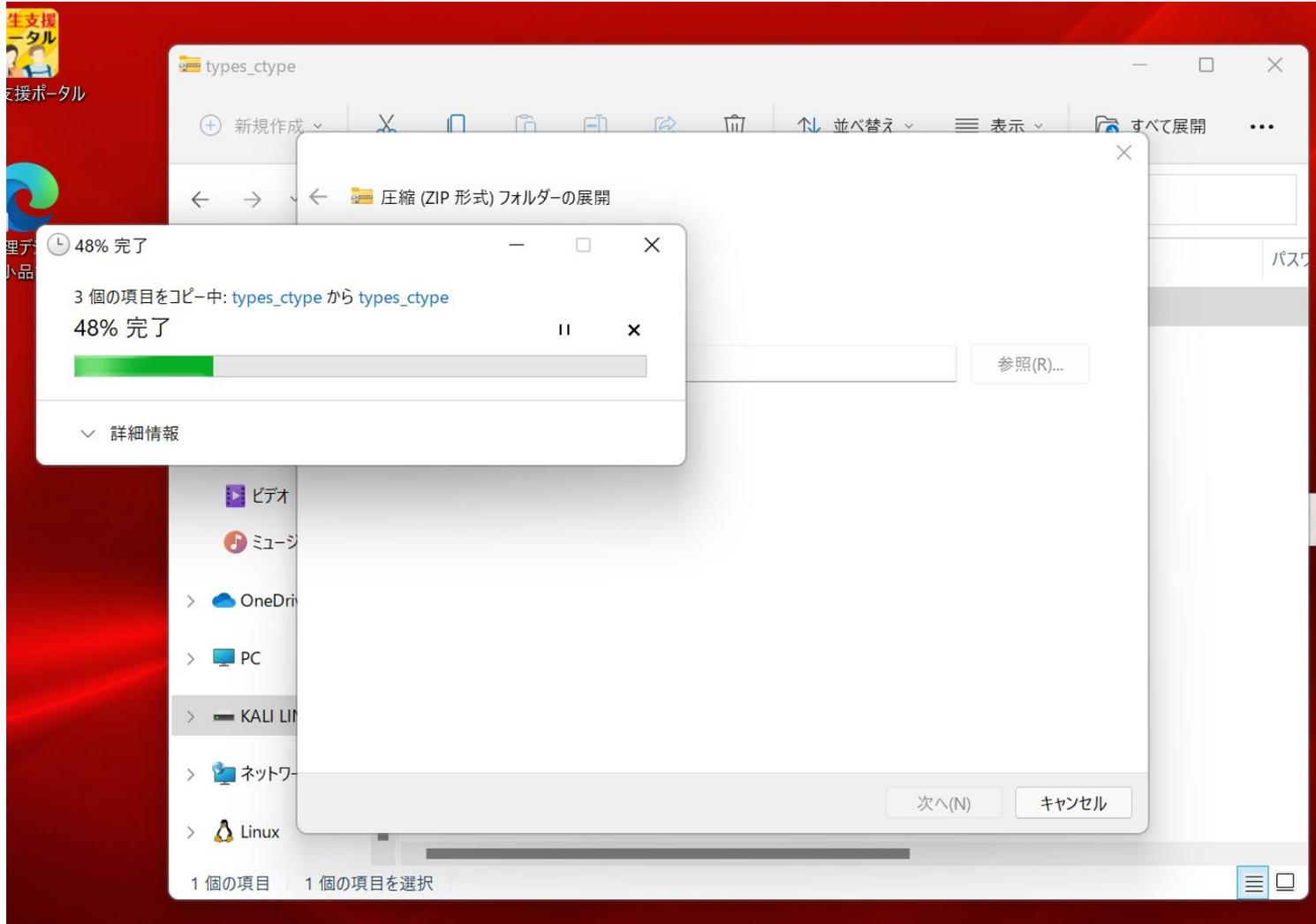
3. ダウンロードしたファイル「types_ctype.zip」を右クリックし、「プログラムから開く」から「エクスプローラ」を選択



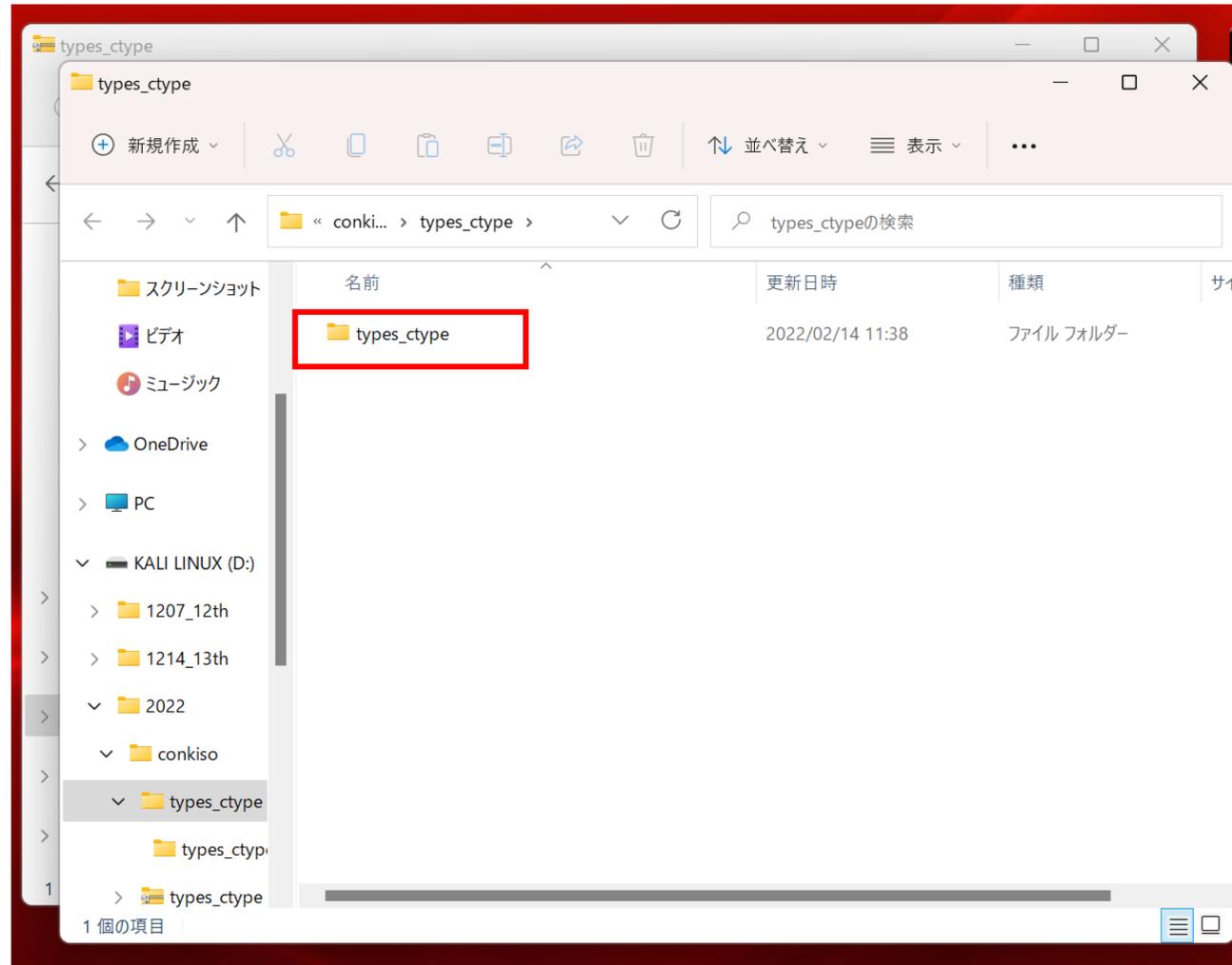
4. 上部にある「すべて展開」をクリック



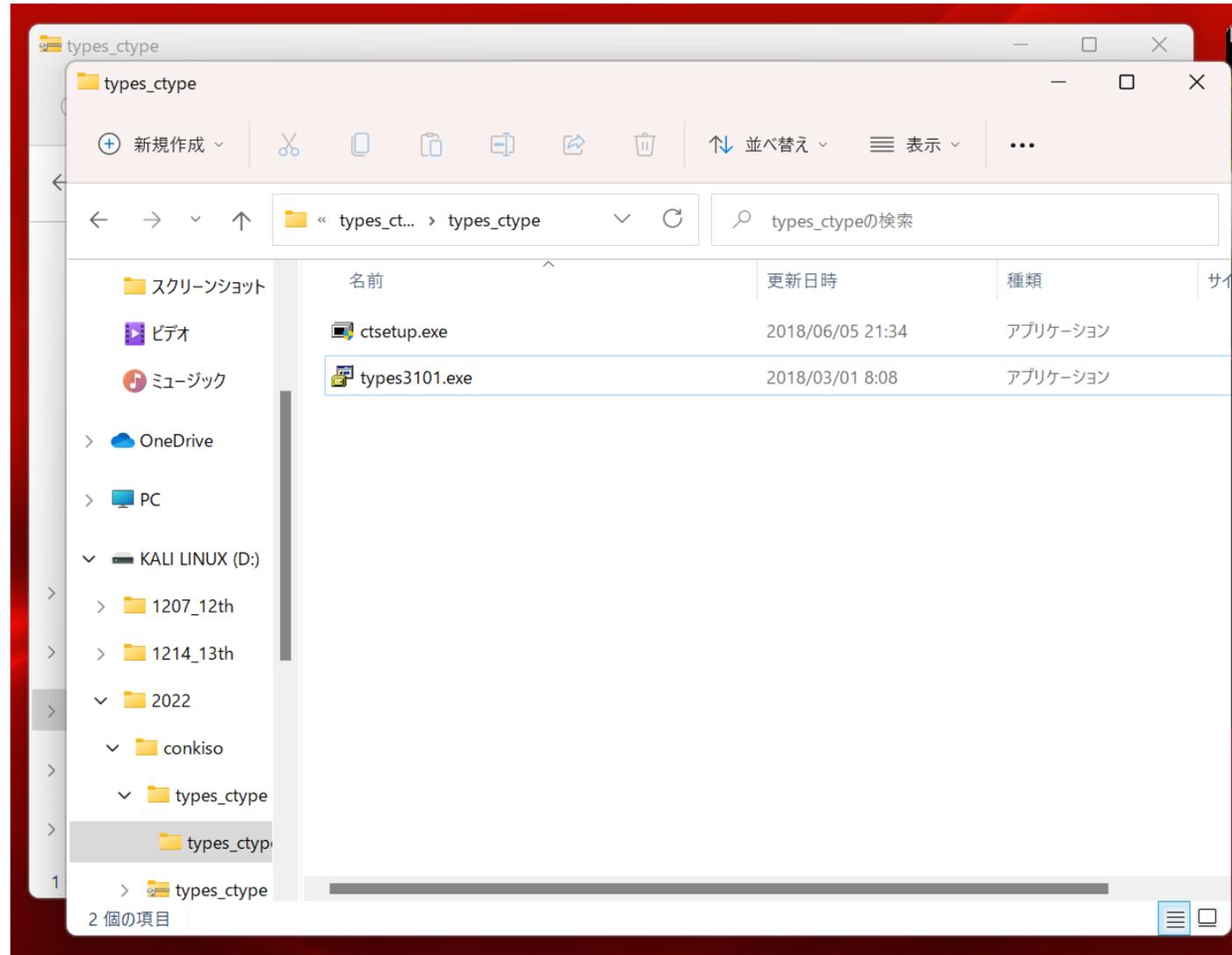
5. 右下にある「展開」をクリックすると展開が開始される



6. zipファイルを展開したフォルダが表示される。
「types_ctype」をダブルクリック



7. Type-SとC-Typeのインストーラが格納されている

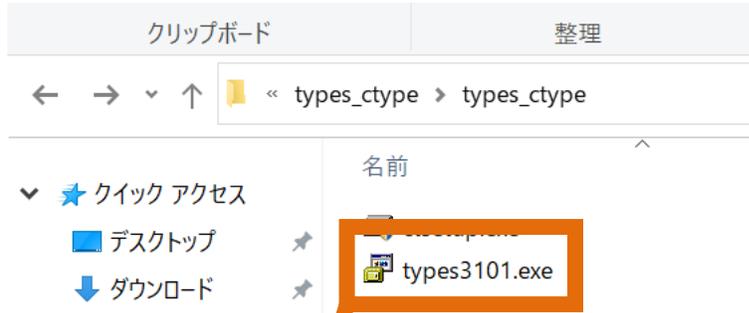


⑤

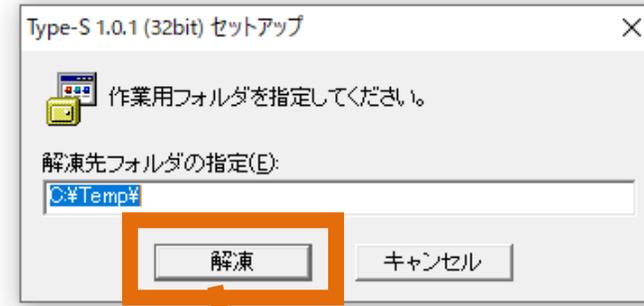
Type-S C-Type
インストールマニュアル

はじめ、授業では「Type-S」のみを使用しますが
「C-Type」もどんどん練習しておいてください！

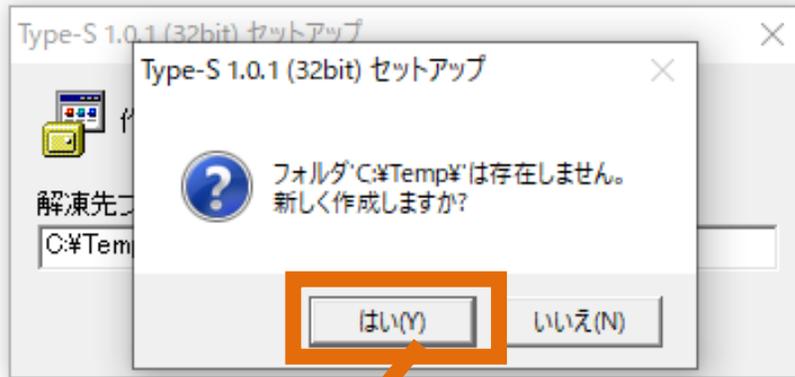
[Type-S インストール] 順番にクリックする



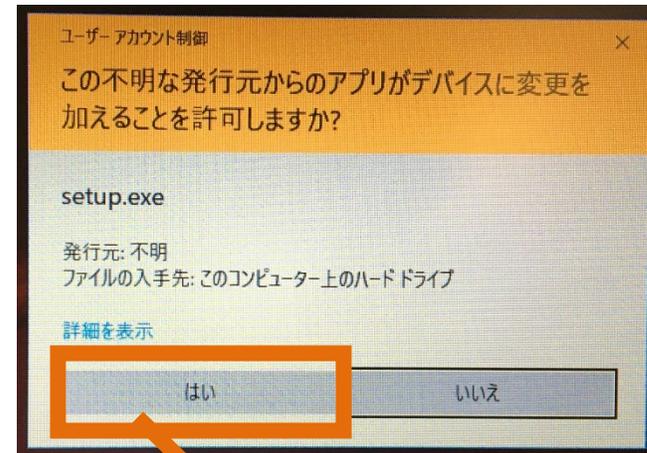
(1)「types3101.exe」を選択する.



(2)「解凍」をクリックする。
※ウィルスバスターによる警告が出た場合は「許可」をクリックする.

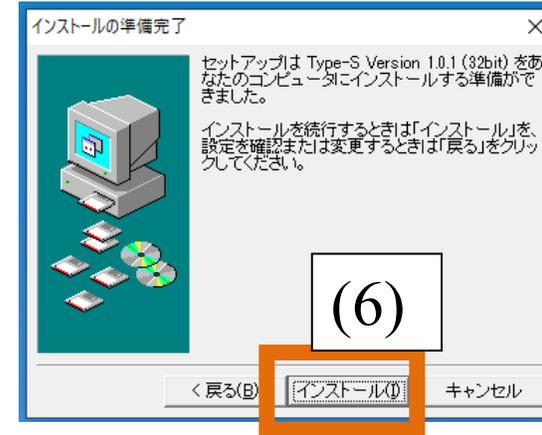
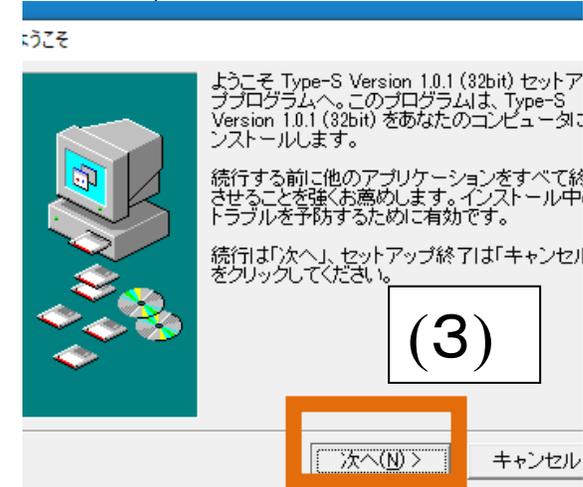


(3)「はい」をクリックする.

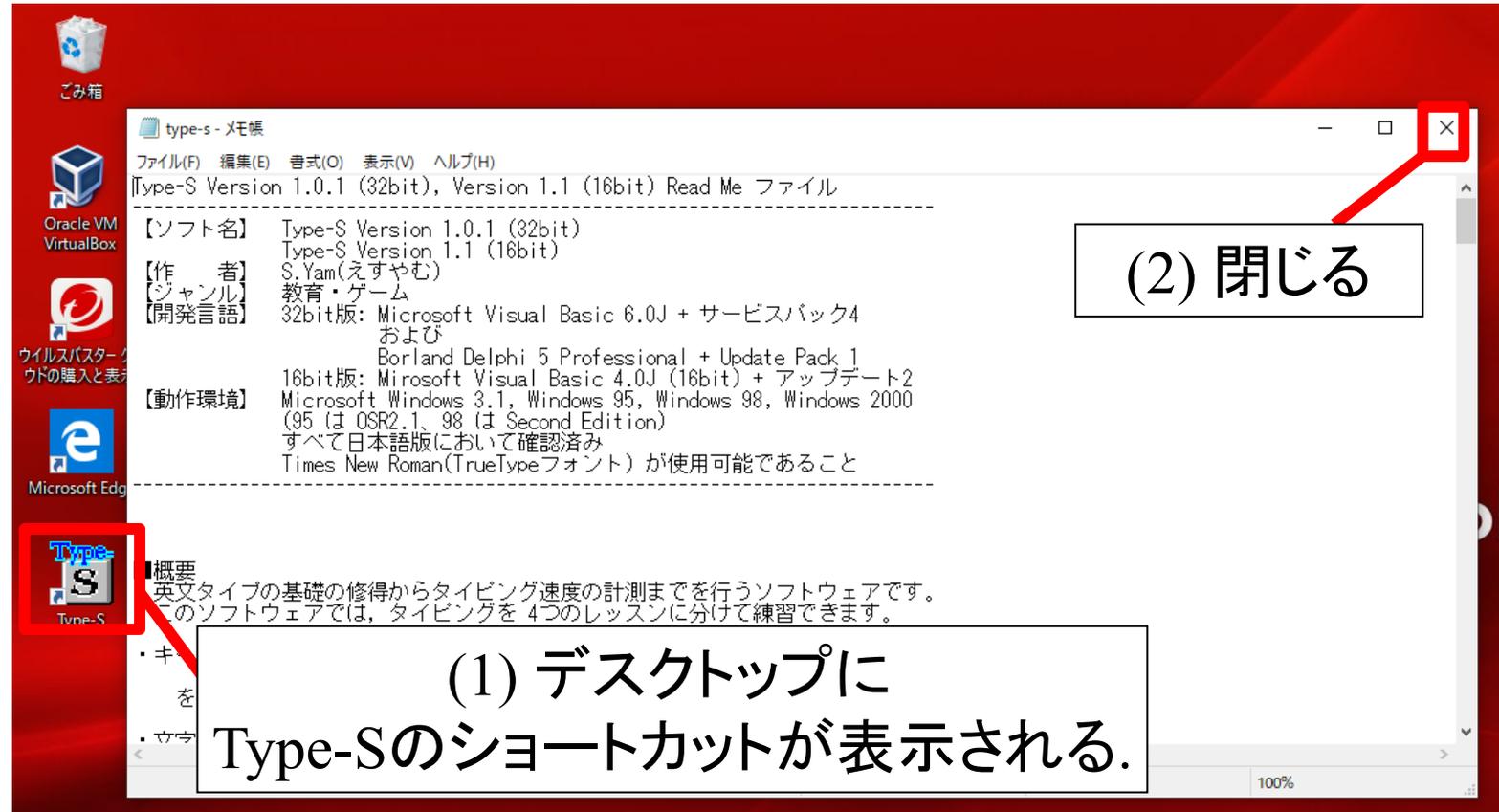


(4)「はい」をクリックする.

[Type-S インストール] 順番にクリックする

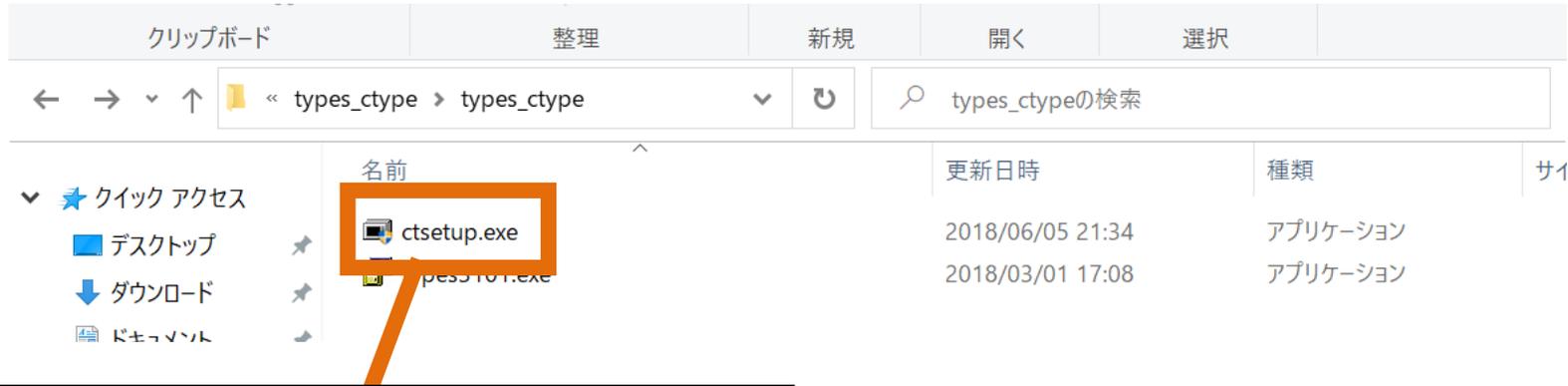


[Type-S インストール] 順番にクリックする

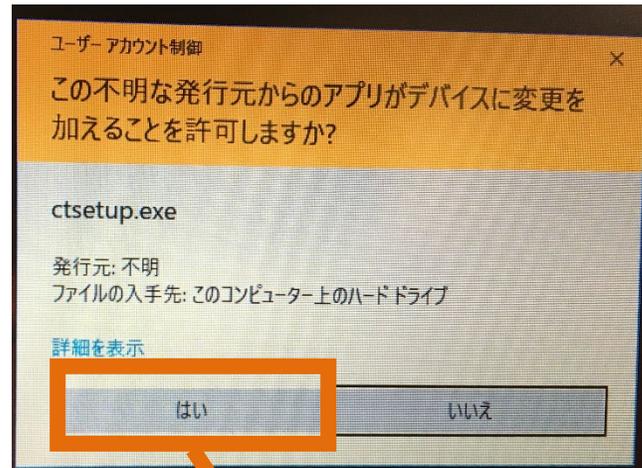


※これでType-Sのインストールは完了です。

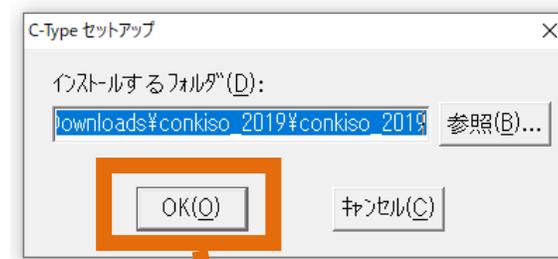
[C-Type インストール] 順番にクリックする



(1)「ctsetup.exe」を選択する.



(2)「はい」をクリックする.



(3)「OK」をクリックする.

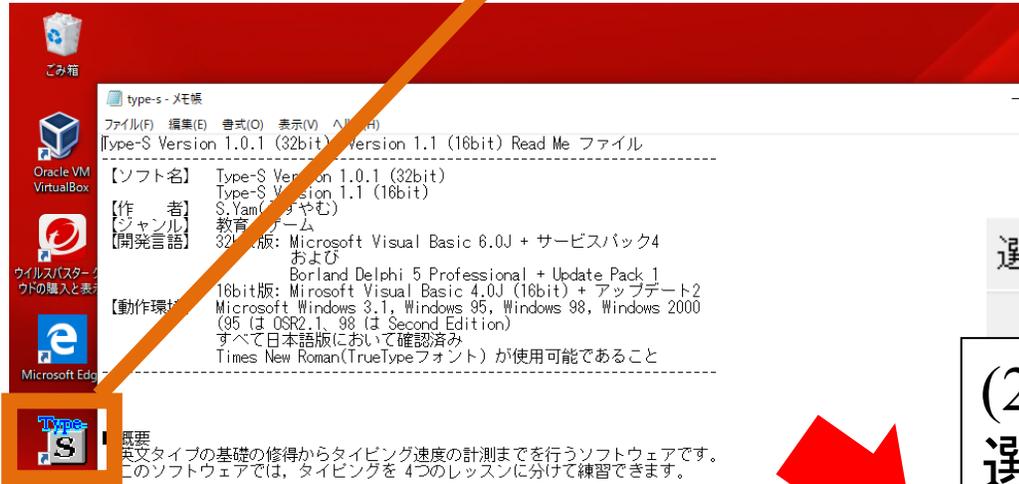
※これでインストールは完了です。

[Type-S 使用方法] 順番にクリックする

(1) デスクトップ上の



を選択する。



選択したい項目のボタンを押してください。

(2) 「タイピング速度の計測」を選択する。

段階的な練習

タイピング速度の計測

設定の変更

終了

[Type-S 使用方法] 順番にクリックする

(1)名前を入力する.

所属(M) test

名前(N) 20190401

OK キャンセル

(2)計測日を入力する.
例:2021年4月1日の場合は
「20210401」と入力する.

(3)「はい(Y)」をクリックする.

Florida governor hails tobacco settlement

経過: 511語/3161字

スペースキーを押すとスタートします。

[Type-S 使用方法] 順番にクリックする

(1)「設定(S)」をクリックする。



(3)「1分」をクリックする。

(2)「制限時間(T)」にカーソルを合わせる。

スペースキーを押すとスタートします。

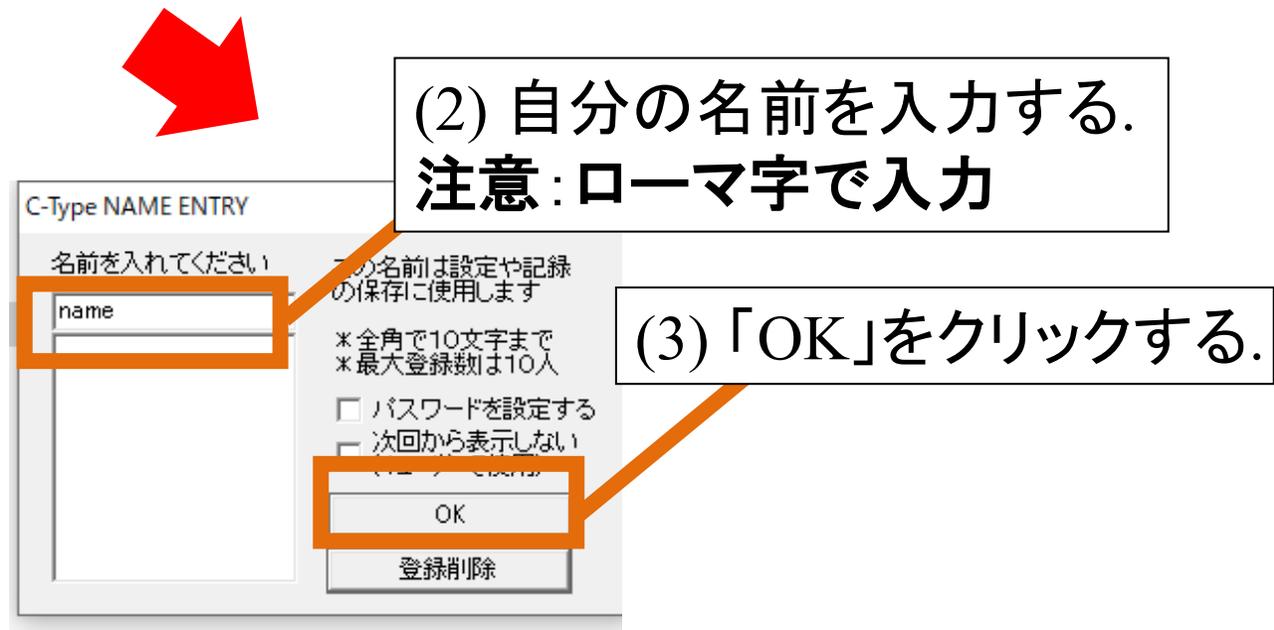
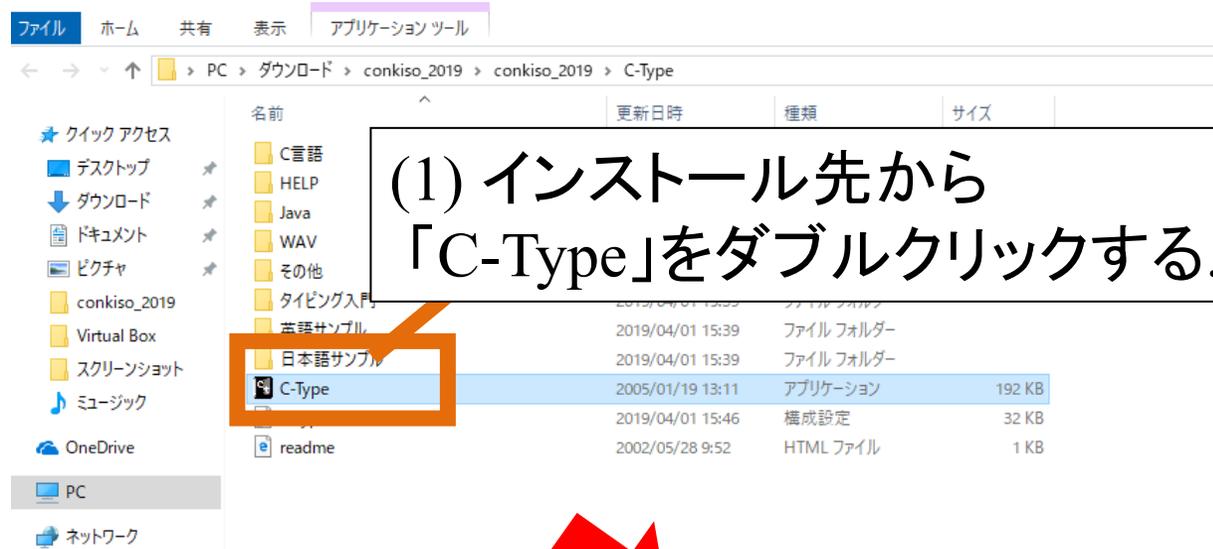
(4) スペースキーを押す。

(5) 成績を記録する。

順位	所属	名前	成績	正打率
1	test	20190401	41字/分	95.12%
2				
3				
4				
7				
8				
9				
10				

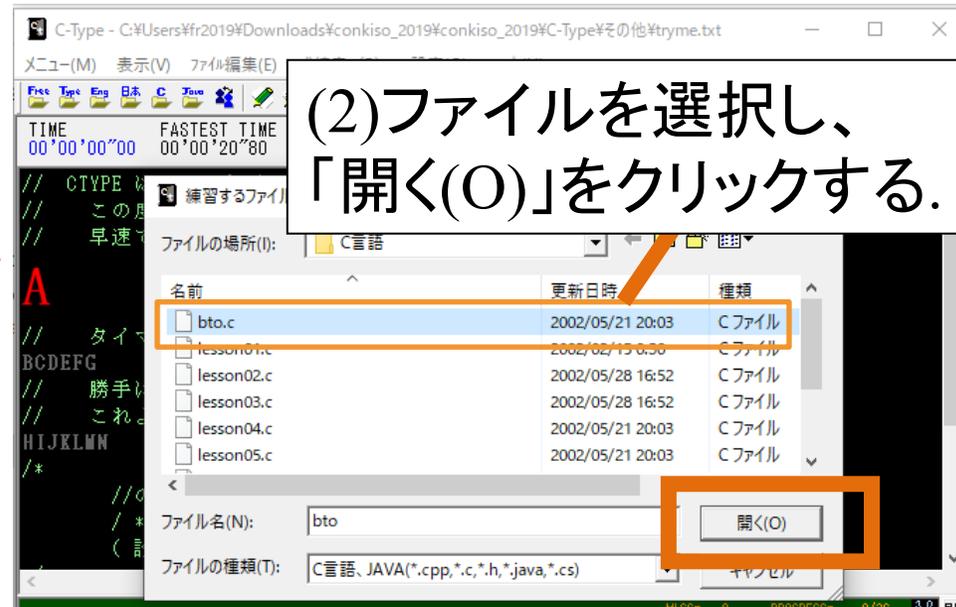
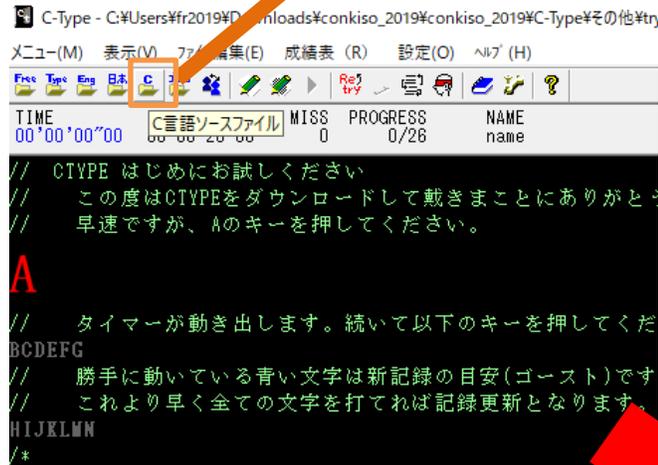
この値が高くなるように頑張りましょう！

[C-Type 使用方法] 順番にクリックする



[C-Type 使用方法] 順番にクリックする

(1)  をクリックする。



タイピングの練習をしましょう！

コンピュータ基礎

2022年度学科推奨PC用インストールマニュアル

⑥WSL(Windows Subsystem for Linux)のセットアップ

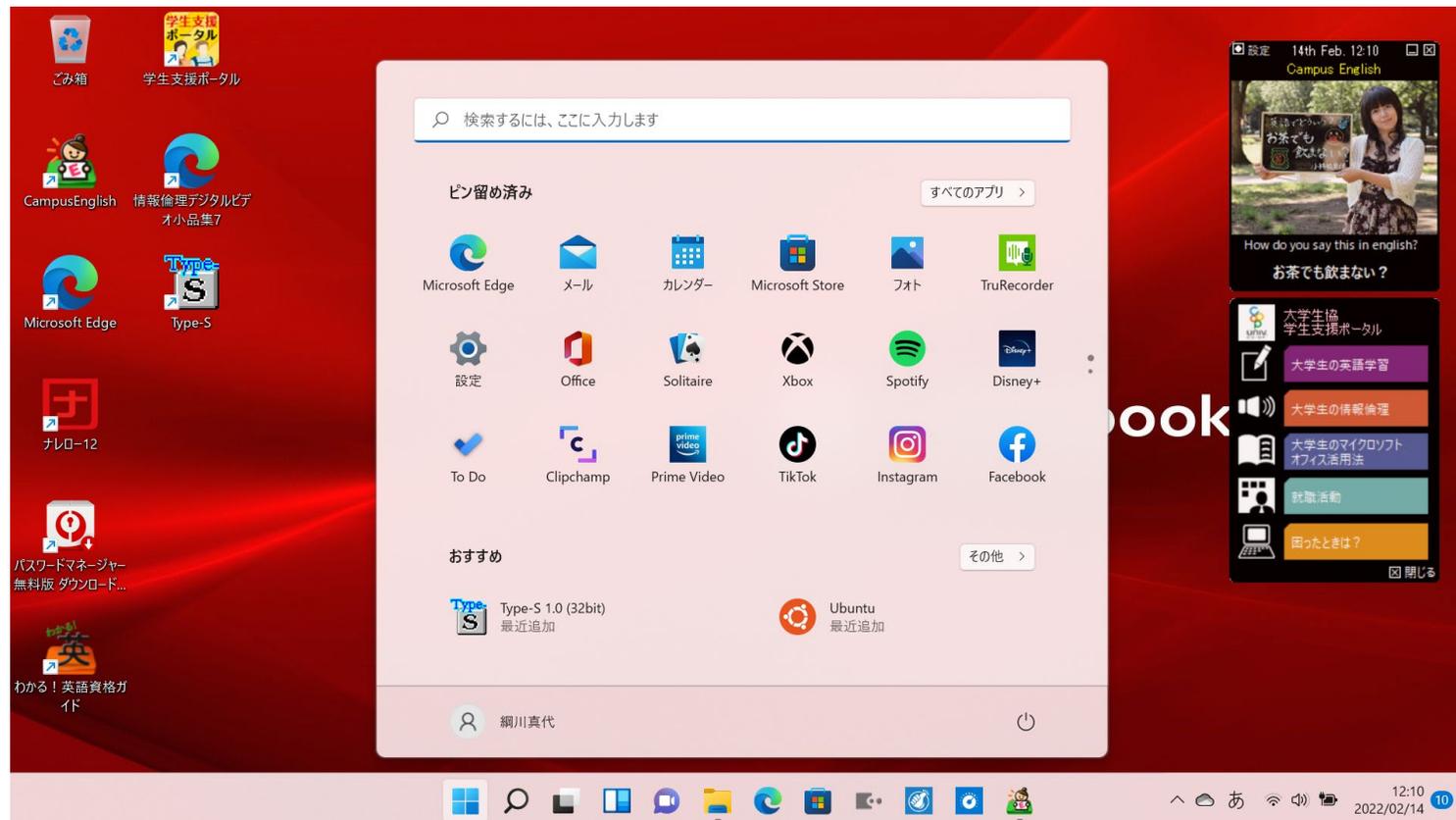
※このマニュアルは2022年度の学科推奨PCに対応しています。

2022年度の学科推奨PC以外の学生は、本インストールマニュアルでは対応できない場合がありますのでご了承ください。

Windows11以外のOSが搭載されたPCの学生は、別途指示をします。

WSLのアップデート

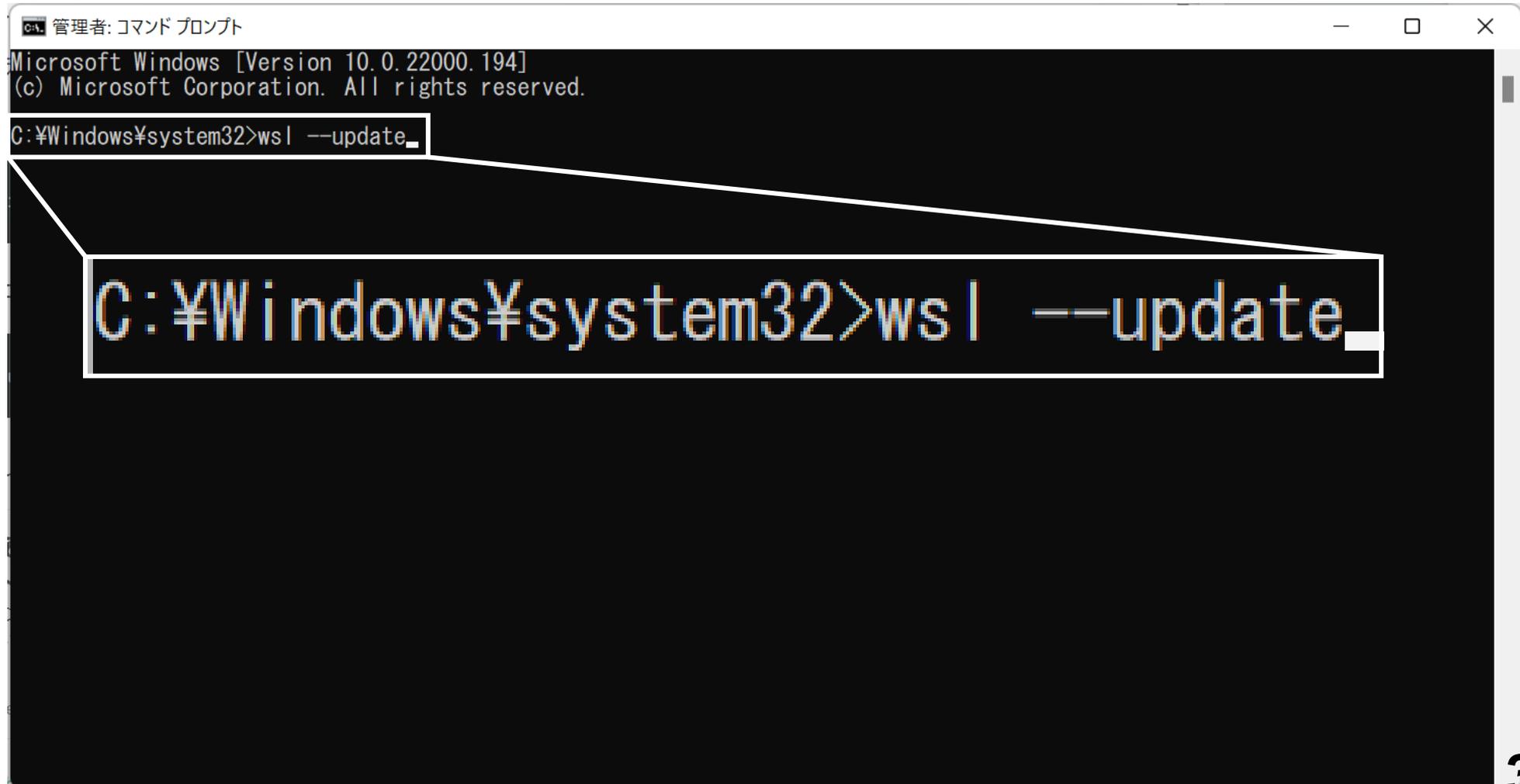
1. インターネットに接続し、左下の「検索するには、ここに入力します」と書いてある検索ボックスをクリックし、「cmd」と入力



2.最も一致する検索結果から「コマンド プロンプト」を 管理者として実行



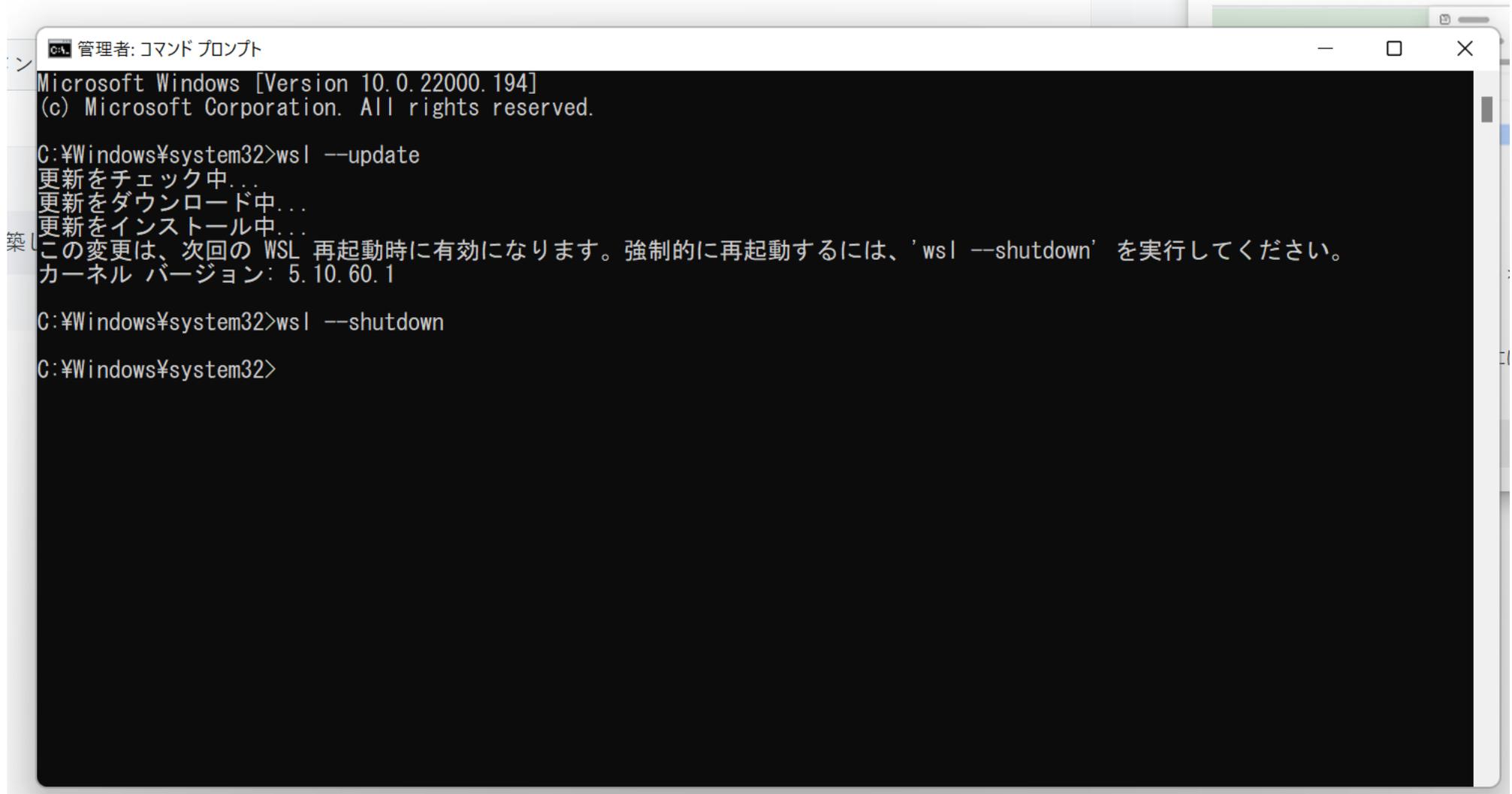
3. WSLのアップデートを行う。 コマンドプロンプトで、
「wsl --update」 (**wslの後は半角スペースを忘れずに空ける**)を入力し、
「Enter」を押す



```
管理者: コマンド プロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.22000.194]
(c) Microsoft Corporation. All rights reserved.
C:\Windows\system32>wsl --update_
```

C:\Windows\system32>wsl --update_

4. 指示に従ってシャットダウンし、×ボタンで閉じてからWSL再起動



```
管理者: コマンド プロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.22000.194]
(c) Microsoft Corporation. All rights reserved.

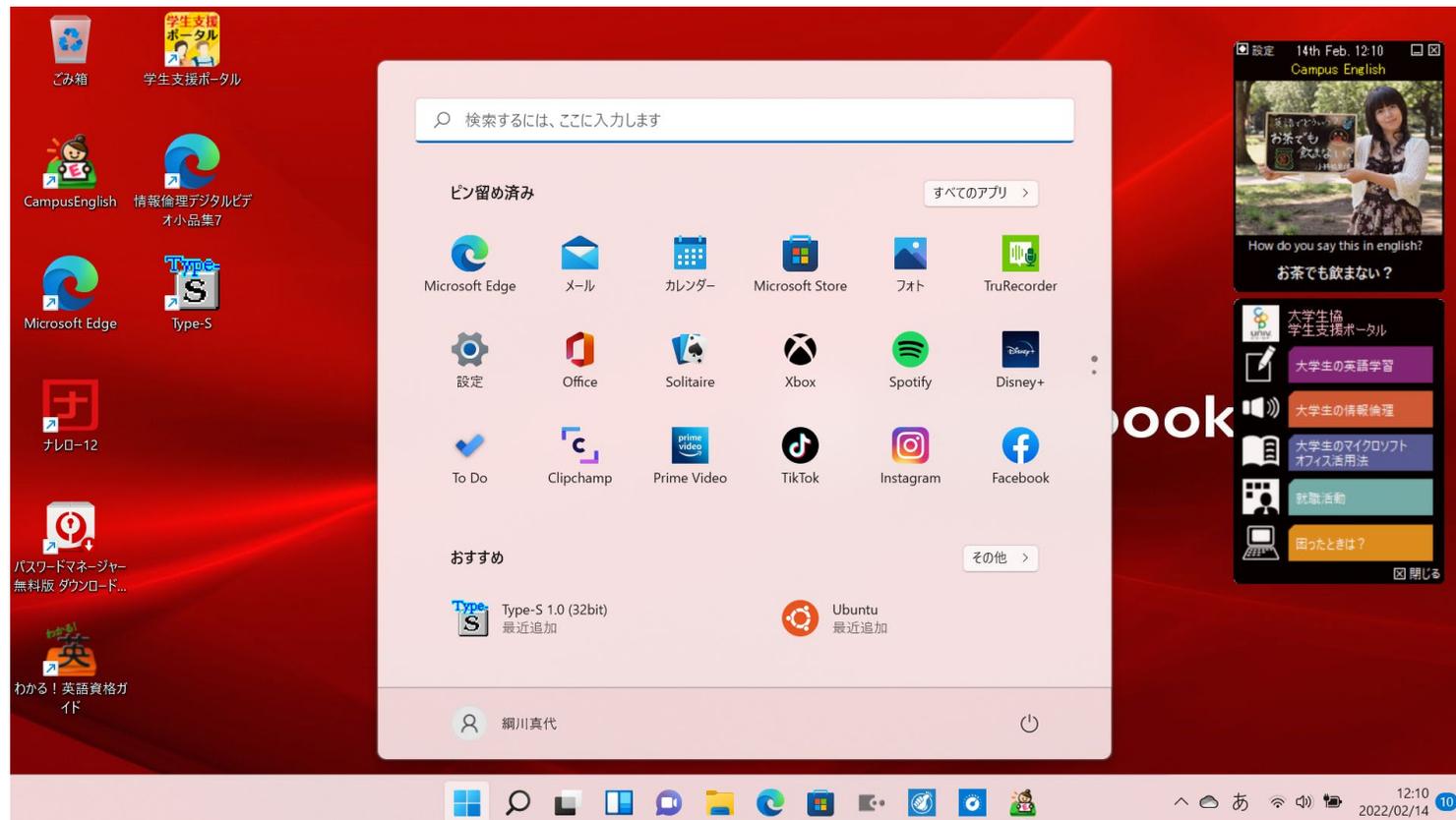
C:\Windows\system32>wsl --update
更新をチェック中...
更新をダウンロード中...
更新をインストール中...
この変更は、次回の WSL 再起動時に有効になります。強制的に再起動するには、'wsl --shutdown' を実行してください。
カーネル バージョン: 5.10.60.1

C:\Windows\system32>wsl --shutdown

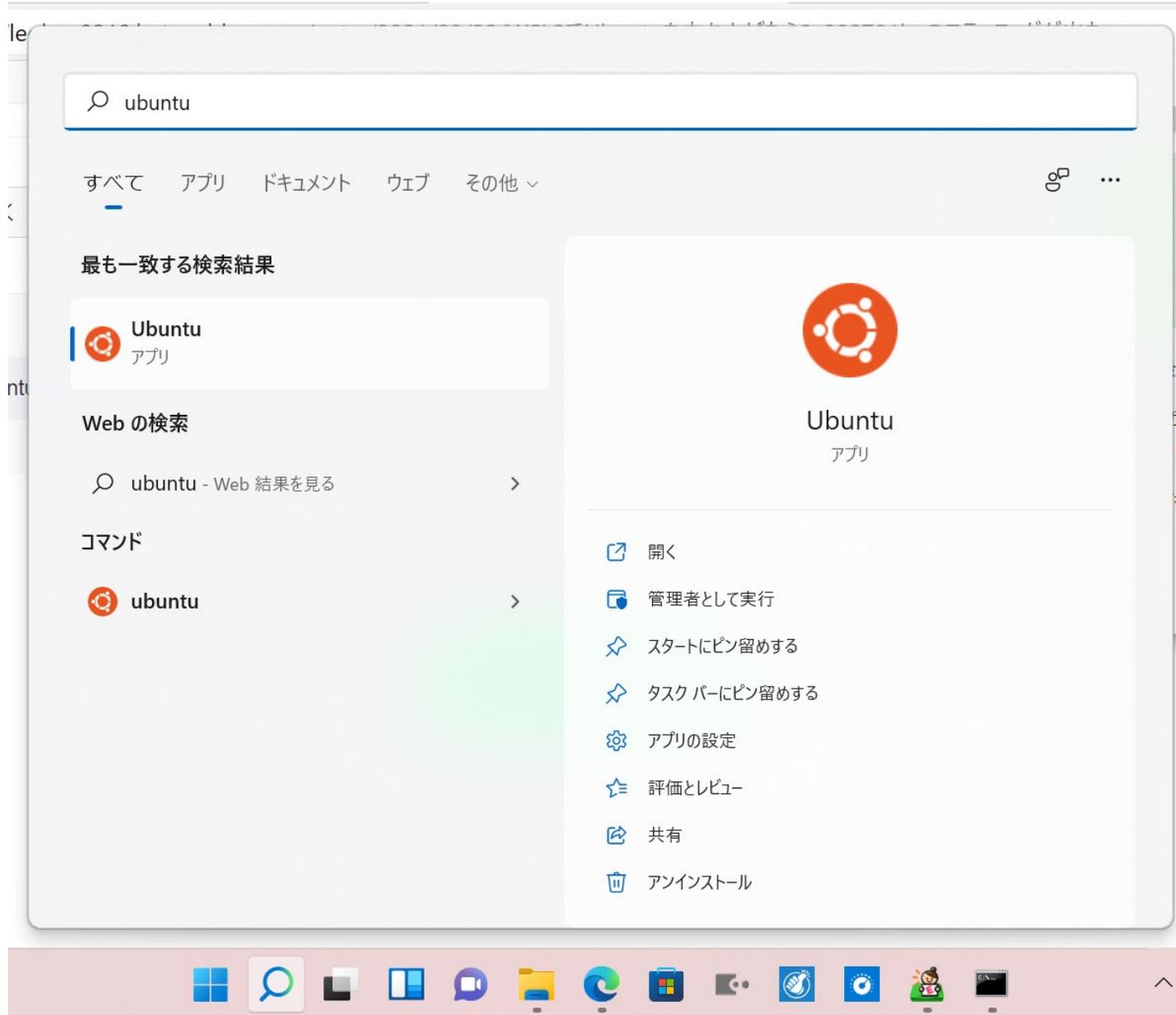
C:\Windows\system32>
```

WSLのセットアップ

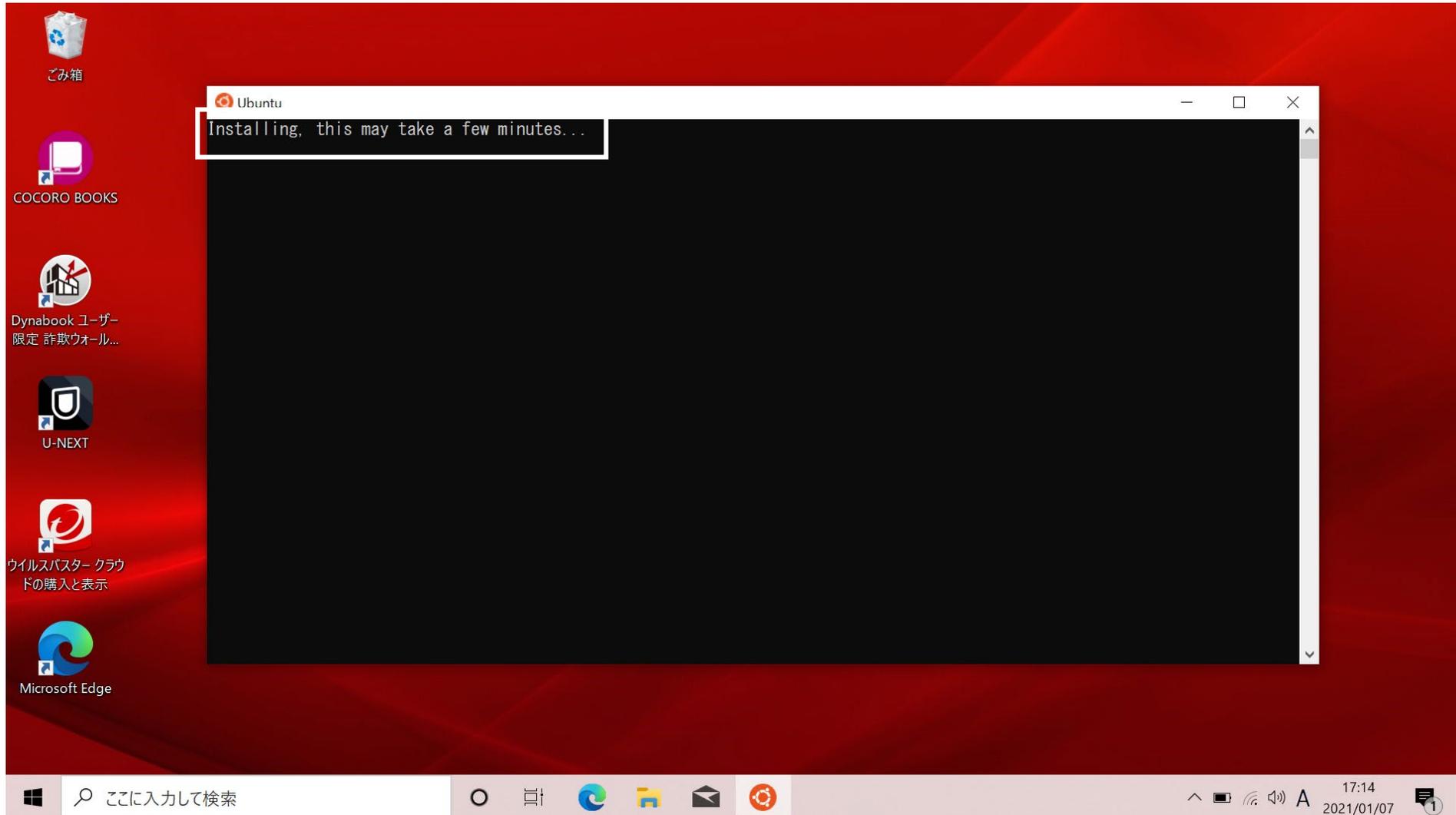
1. インターネットに接続し、左下の「検索するには、ここに入力します」と書いてある検索ボックスをクリックし、「Ubuntu」と入力



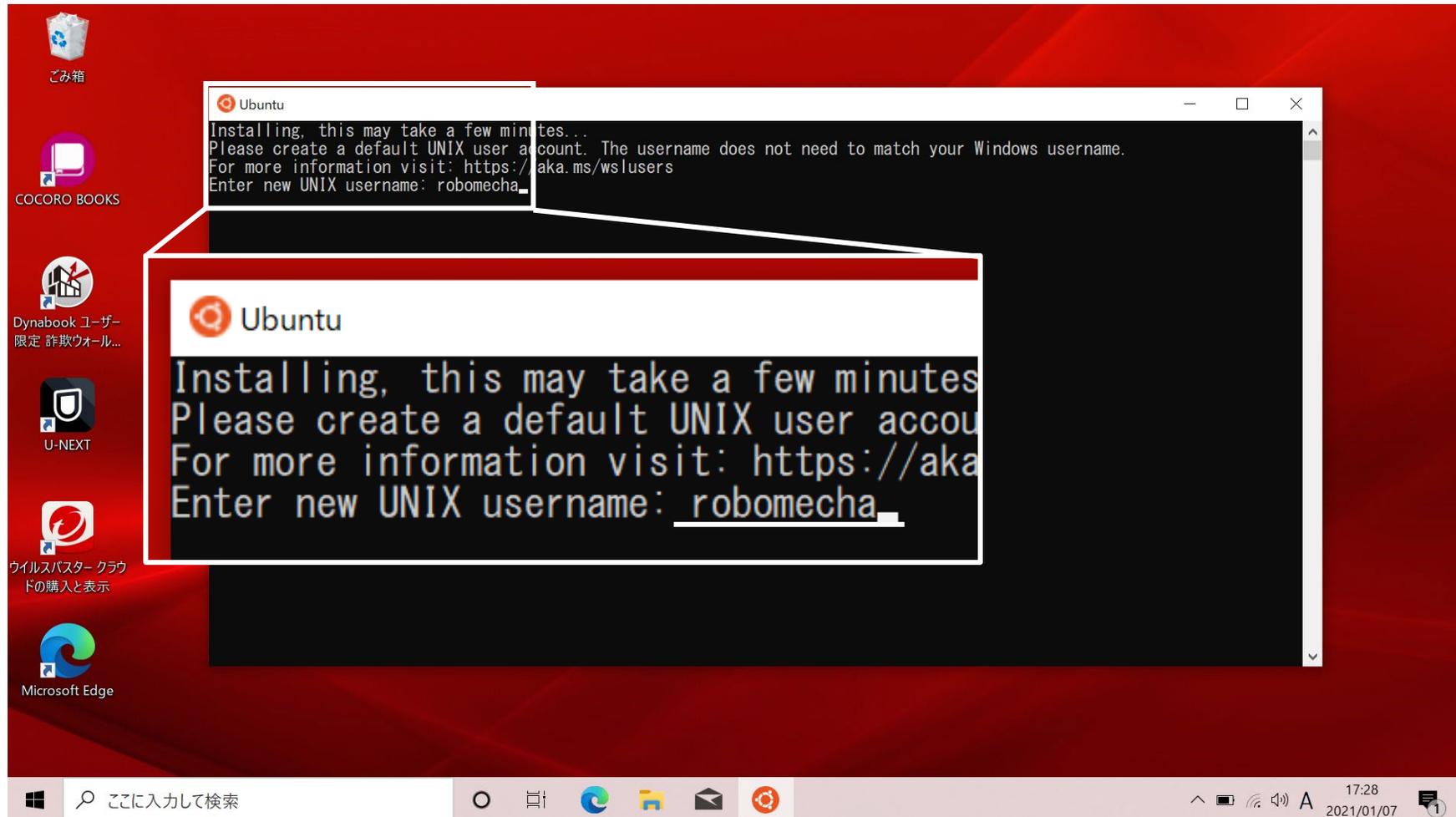
2. 最も一致する検索結果から「Ubuntu」をクリック



3. Ubuntuが起動する。画面の2行目以降に「Please create a default Unix User account. ……」と表示されるまで待機する

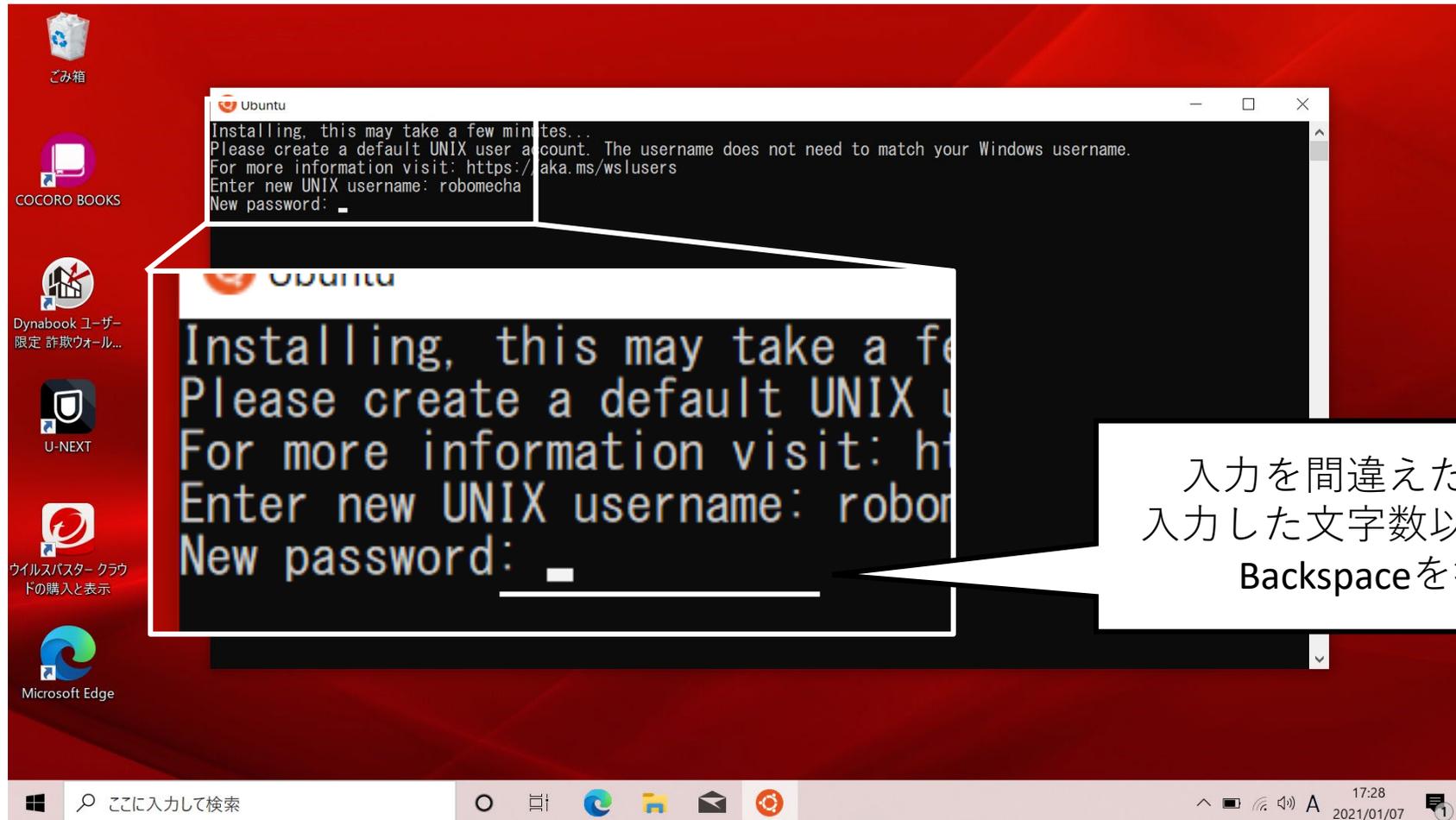


4. Ubuntu内で使用するユーザを作成する。ユーザ名を入力し、「Enter」を押す。**ユーザ名は自分の名字(ローマ字、半角英数字)とする。**(ここでは例として「robomecha」と入力している)

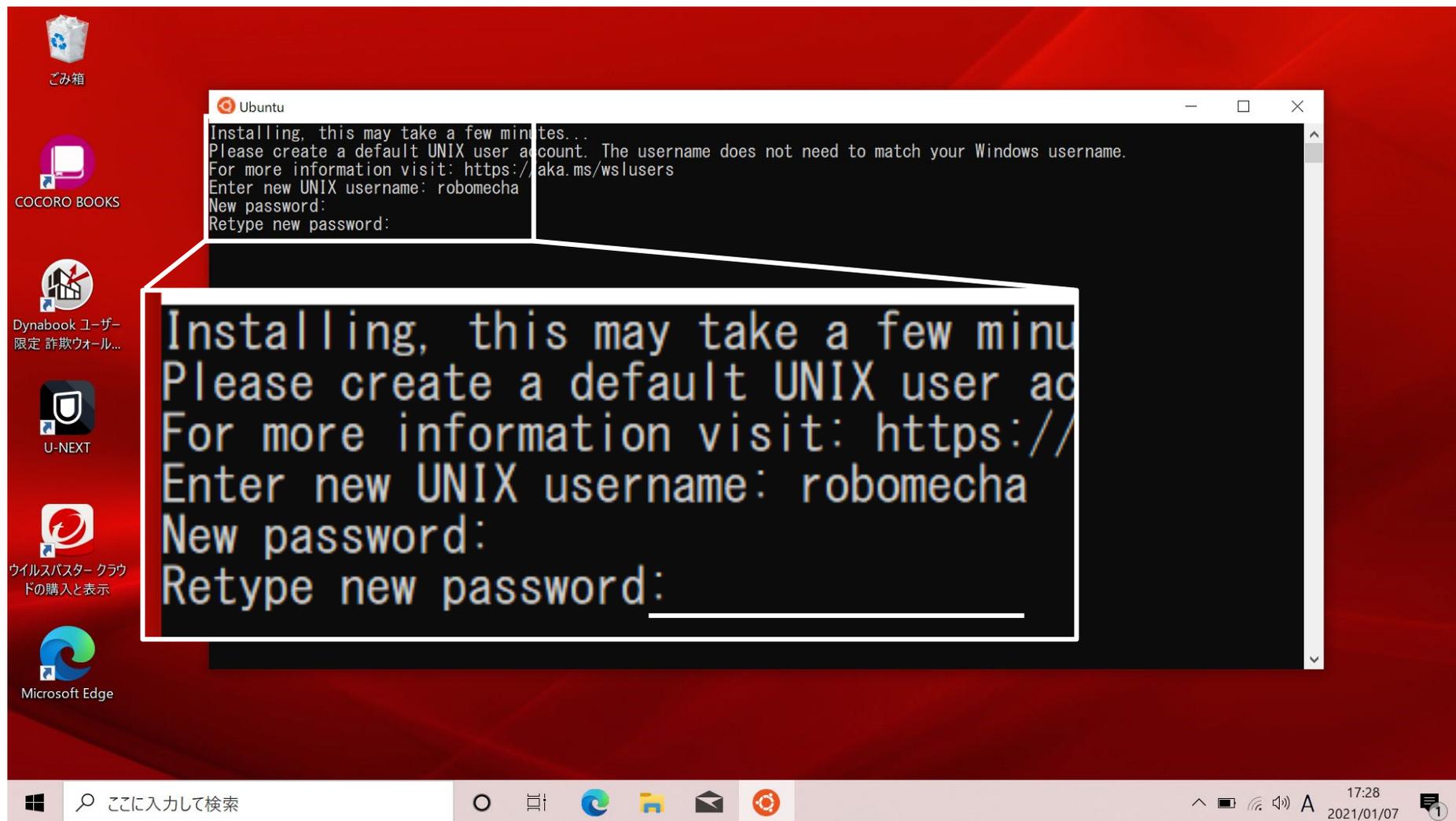


5. つぎにパスワードを設定する。自分で決めたパスワードを入力し、「Enter」を押す。パスワードは半角英数字で設定する。

※入力した文字は画面に表示されないため注意する

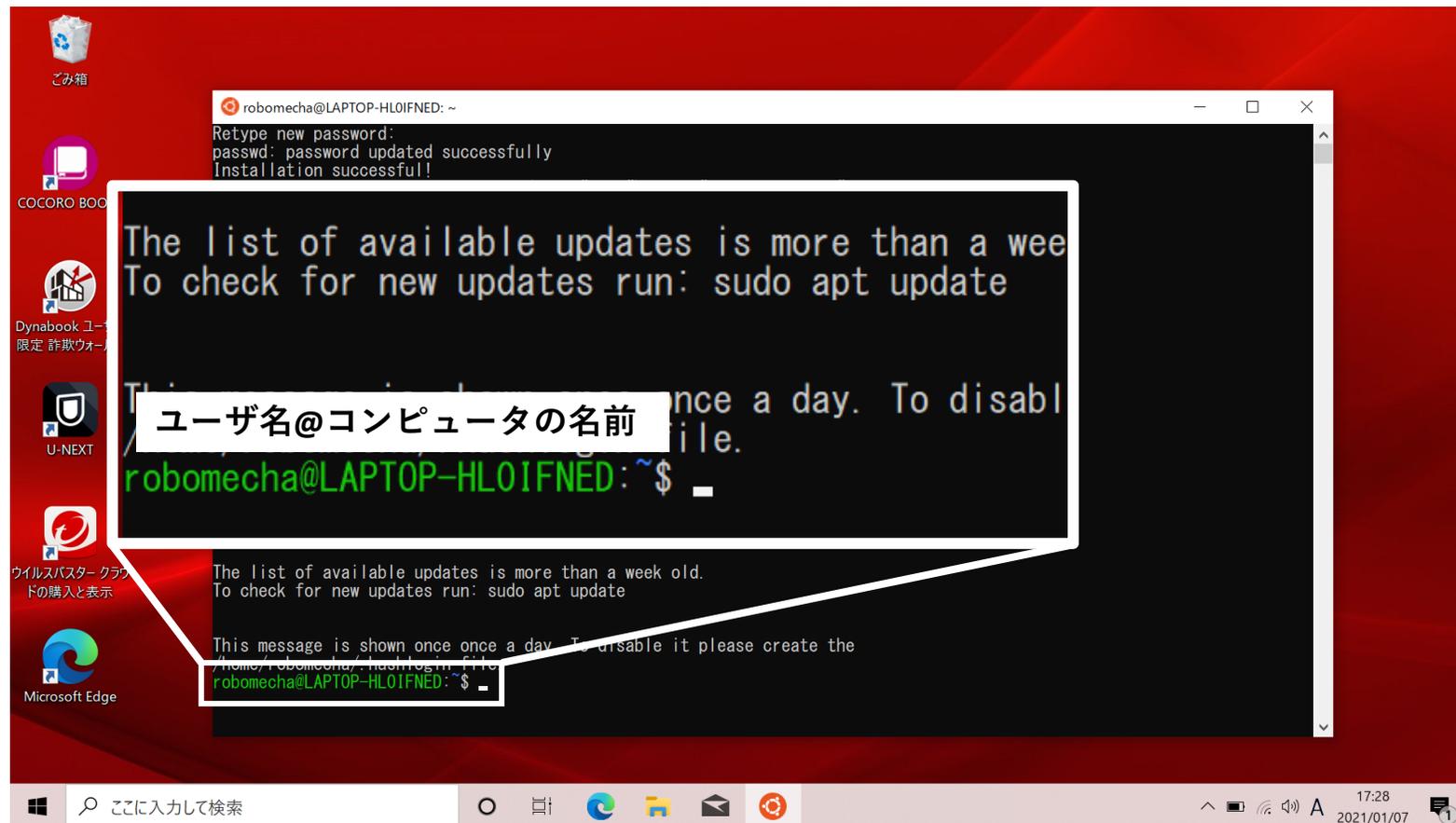


6. パスワードを確認されるので、もう一度パスワードを入力する
※入力した文字は画面に表示されないため注意する



7. パスワードが正しく入力されるとUbuntu内で使用するアカウントが作成され、ログインされる。

表示されている一番下の行に緑字で「設定したユーザ名@コンピュータ名」になっていることを確認する。

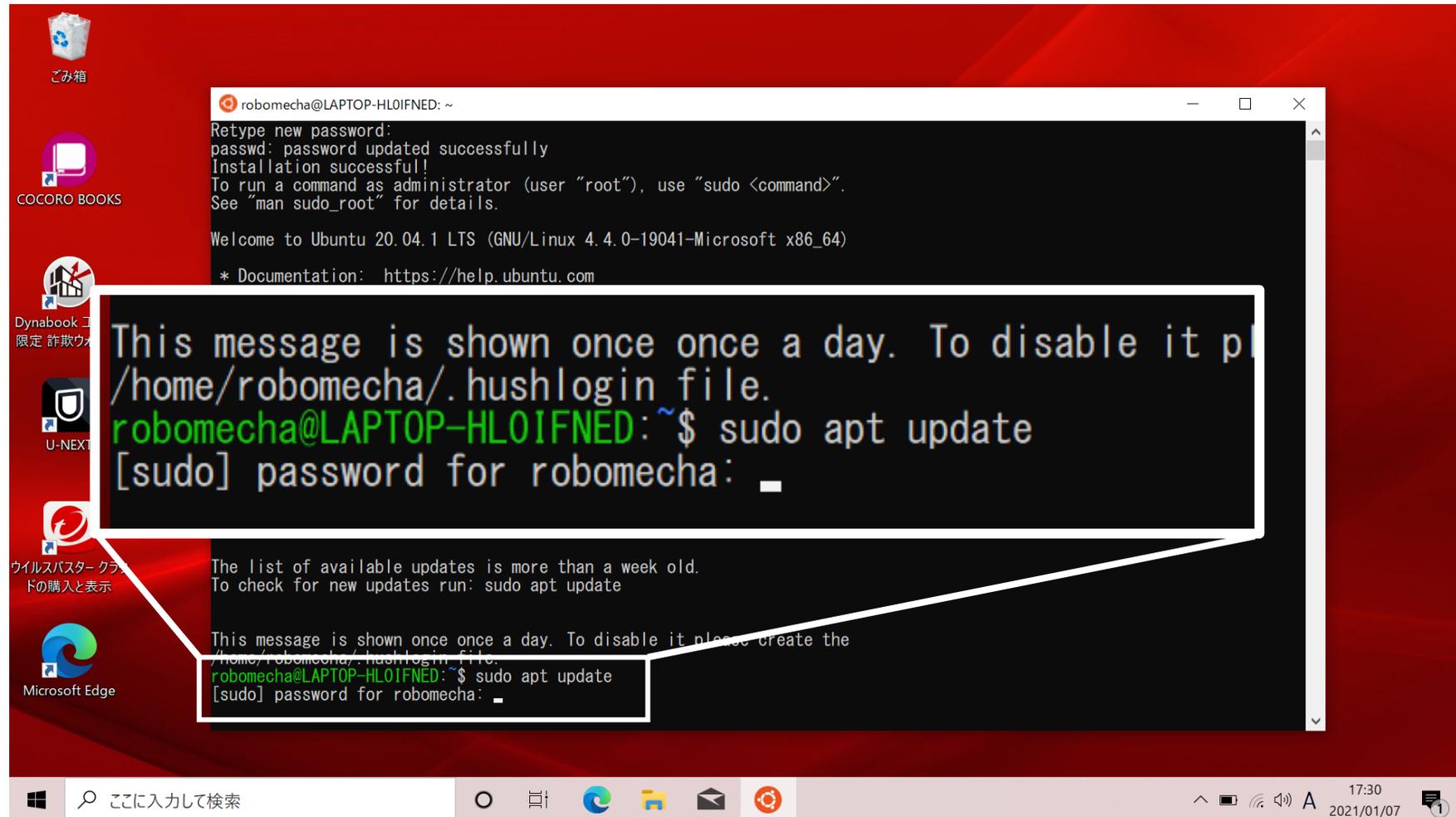


8. 「sudo apt update」とコマンドを入力し、Enterを押す。
※各単語の間に半角スペースを忘れずに入力する

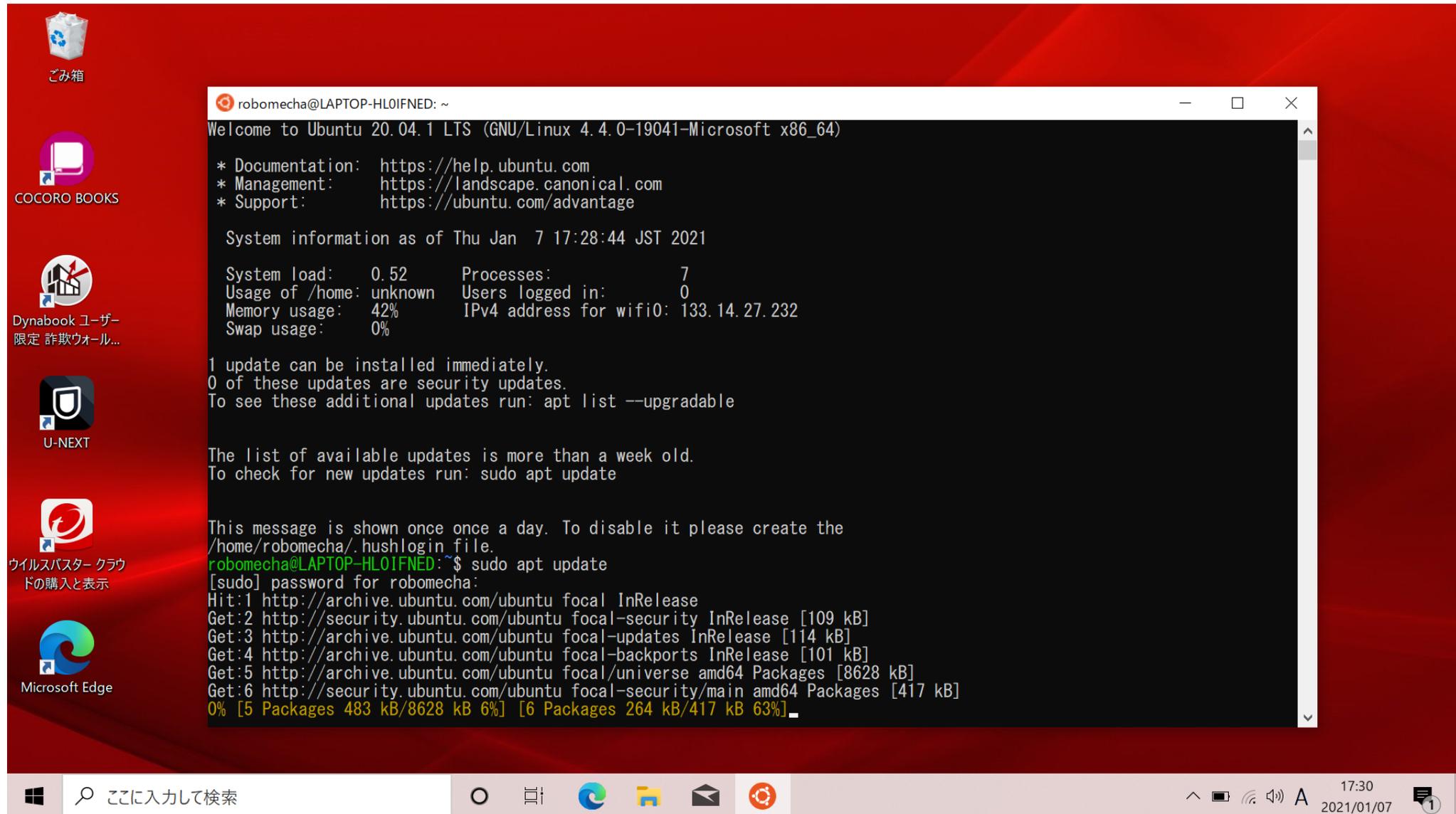
```
robomecha@LAPTOP-HLOIFNED: ~  
Retype new password:  
passwd: password updated successfully  
Installation successful!  
To run a command as administrator (user "root"), use "sudo <command>".  
See "man sudo_root" for details.  
  
Welcome to Ubuntu 20.04.1 LTS (GNU/Linux 4.4.0-19041-Microsoft x86_64)  
  
* Documentation:  https://help.ubuntu.com  
* Management:    https://landscape.canonical.com  
* Support:       https://ubuntu.com/advantage  
  
This message is shown once once a day. To disable it pl  
/home/robomecha/.hushlogin file.  
robomecha@LAPTOP-HLOIFNED:~$ sudo apt update_  
  
The list of available updates is more than a week old.  
To check for new updates run: sudo apt update  
  
This message is shown once once a day. To disable it please create the  
/home/robomecha/.hushlogin file.  
robomecha@LAPTOP-HLOIFNED:~$ sudo apt update_
```

9. コマンドを入力後、パスワードの入力が求められるので、最初に設定したパスワードを入力してEnterを押す

※入力した文字は画面に表示されないため注意する



10. 入力したコマンドが実行されるので、終了するまで待機する。

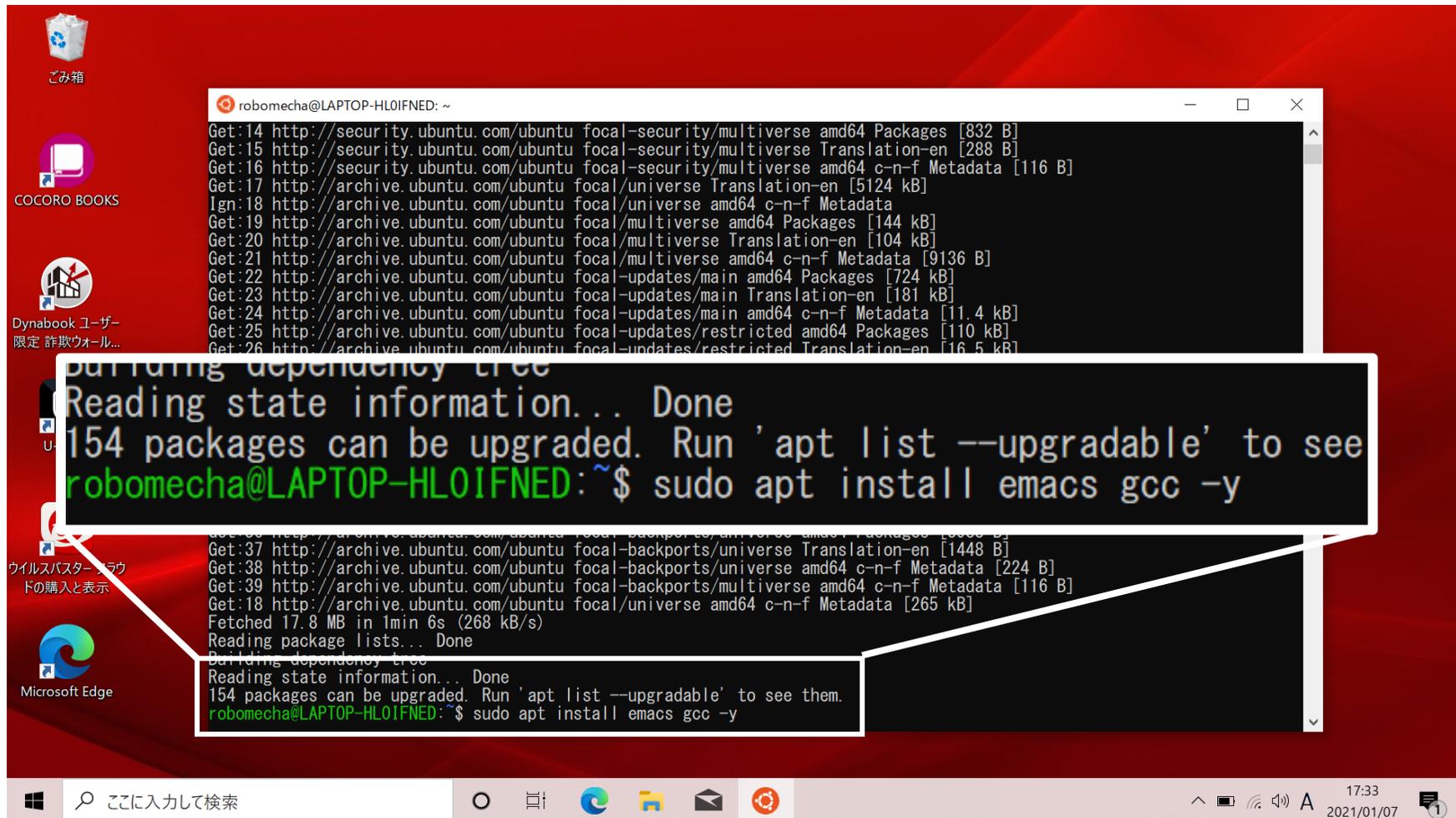


11. 実行が完了すると、以下のような画面が出力されます。

```
robomecha@LAPTOP-HLOIFNED: ~  
Get:14 http://security.ubuntu.com/ubuntu focal-security/multiverse amd64 Packages [832 B]  
Get:15 http://security.ubuntu.com/ubuntu focal-security/multiverse Translation-en [288 B]  
Get:16 http://security.ubuntu.com/ubuntu focal-security/multiverse amd64 c-n-f Metadata [116 B]  
Get:17 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal/universe Translation-en [5124 kB]  
Ign:18 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal/universe amd64 c-n-f Metadata  
Get:19 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal/multiverse amd64 Packages [144 kB]  
Get:20 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal/multiverse Translation-en [104 kB]  
Get:21 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal/multiverse amd64 c-n-f Metadata [9136 B]  
Get:22 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/main amd64 Packages [724 kB]  
Get:23 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/main Translation-en [181 kB]  
Get:24 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/main amd64 c-n-f Metadata [11.4 kB]  
Get:25 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/restricted amd64 Packages [110 kB]  
Get:26 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/restricted Translation-en [16.5 kB]  
Get:27 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/restricted amd64 c-n-f Metadata [348 B]  
Get:28 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/universe amd64 Packages [717 kB]  
Get:29 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/universe Translation-en [144 kB]  
Get:30 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/universe amd64 c-n-f Metadata [14.9 kB]  
Get:31 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/universe Translation-en [104 kB]  
Get:32 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/universe amd64 c-n-f Metadata [116 B]  
Get:33 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/universe amd64 Packages [144 kB]  
Get:34 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/universe Translation-en [104 kB]  
Get:35 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/universe amd64 c-n-f Metadata [116 B]  
Get:36 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/universe amd64 Packages [144 kB]  
Get:37 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/universe Translation-en [104 kB]  
Get:38 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/universe amd64 c-n-f Metadata [116 B]  
Get:39 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-backports/multiverse amd64 c-n-f Metadata [116 B]  
Get:18 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal/universe amd64 c-n-f Metadata [265 kB]  
Fetched 17.8 MB in 1min 6s (268 kB/s)  
Reading package lists... Done  
Building dependency tree  
Reading state information... Done  
154 packages can be upgraded. Run 'apt list --upgradable' to see them.  
robomecha@LAPTOP-HLOIFNED: ~$
```

12. 「emacs」と「gcc」のインストールを行ないます。
「sudo apt install emacs gcc -y」と入力しEnterを押す。

※各単語の間に半角スペースを忘れずに入力する



```
robomecha@LAPTOP-HLOIFNED: ~  
Get:14 http://security.ubuntu.com/ubuntu focal-security/multiverse amd64 Packages [832 B]  
Get:15 http://security.ubuntu.com/ubuntu focal-security/multiverse Translation-en [288 B]  
Get:16 http://security.ubuntu.com/ubuntu focal-security/multiverse amd64 c-n-f Metadata [116 B]  
Get:17 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal/universe Translation-en [5124 kB]  
Ign:18 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal/universe amd64 c-n-f Metadata  
Get:19 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal/multiverse amd64 Packages [144 kB]  
Get:20 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal/multiverse Translation-en [104 kB]  
Get:21 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal/multiverse amd64 c-n-f Metadata [9136 B]  
Get:22 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/main amd64 Packages [724 kB]  
Get:23 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/main Translation-en [181 kB]  
Get:24 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/main amd64 c-n-f Metadata [11.4 kB]  
Get:25 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/restricted amd64 Packages [110 kB]  
Get:26 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-updates/restricted Translation-en [16.5 kB]  
  
Building dependency tree  
Reading state information... Done  
154 packages can be upgraded. Run 'apt list --upgradable' to see them.  
robomecha@LAPTOP-HLOIFNED:~$ sudo apt install emacs gcc -y  
  
Get:27 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-backports/universe amd64 Packages [1488 B]  
Get:28 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-backports/universe Translation-en [1448 B]  
Get:29 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-backports/multiverse amd64 c-n-f Metadata [116 B]  
Get:30 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal-backports/multiverse Translation-en [116 B]  
Get:31 http://archive.ubuntu.com/ubuntu focal/universe amd64 c-n-f Metadata [265 kB]  
Fetched 17.8 MB in 1min 6s (268 kB/s)  
Reading package lists... Done  
Building dependency tree  
Reading state information... Done  
154 packages can be upgraded. Run 'apt list --upgradable' to see them.  
robomecha@LAPTOP-HLOIFNED:~$ sudo apt install emacs gcc -y
```

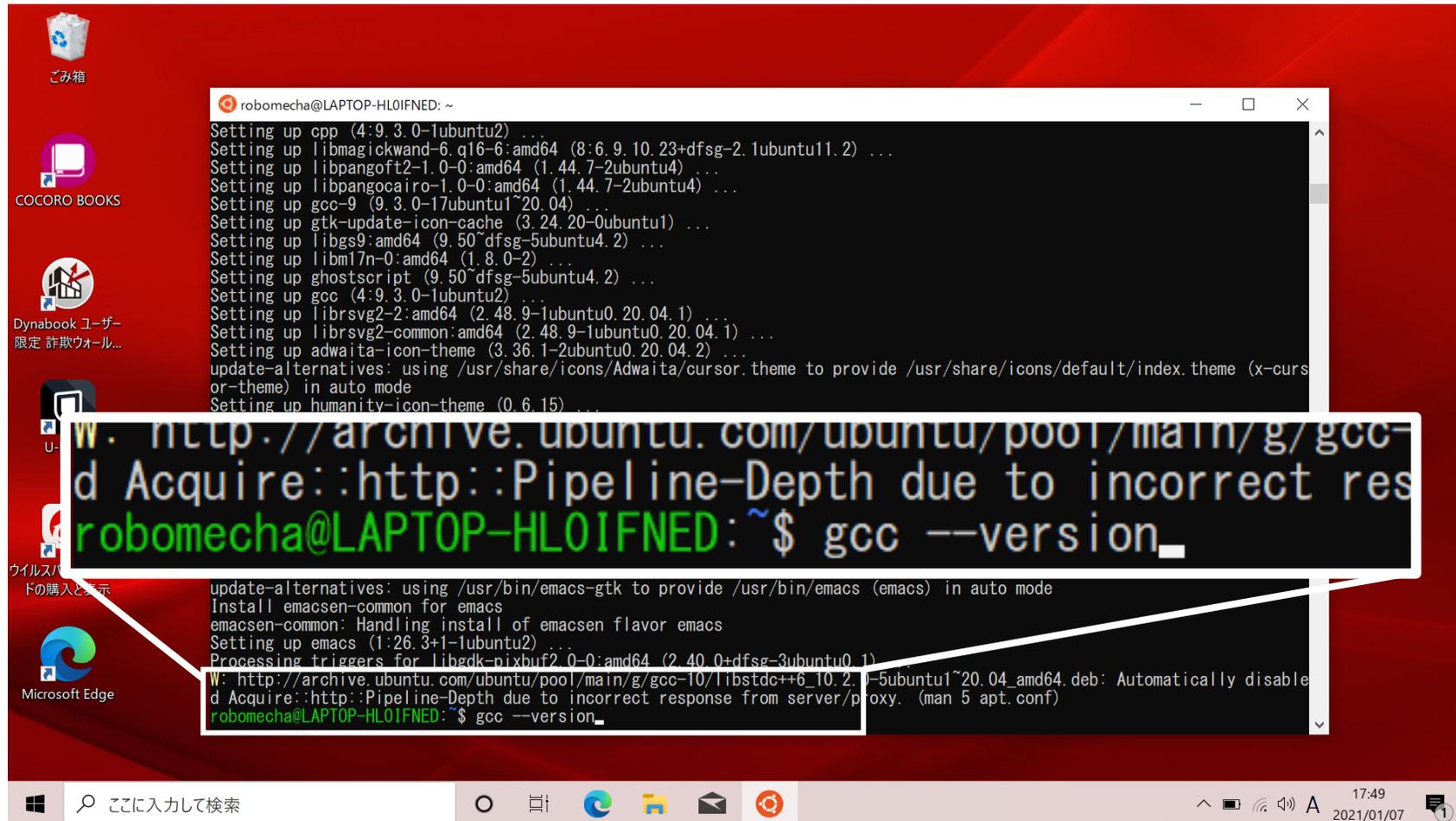

14. 実行が完了すると、以下のような画面が出力されます。

```
robomecha@LAPTOP-HLOIFNED: ~  
Setting up cpp (4:9.3.0-1ubuntu2) ...  
Setting up libmagickwand-6.q16-6:amd64 (8:6.9.10.23+dfsg-2.1ubuntu11.2) ...  
Setting up libpangoft2-1.0-0:amd64 (1.44.7-2ubuntu4) ...  
Setting up libpangocairo-1.0-0:amd64 (1.44.7-2ubuntu4) ...  
Setting up gcc-9 (9.3.0-17ubuntu1~20.04) ...  
Setting up gtk-update-icon-cache (3.24.20-0ubuntu1) ...  
Setting up libgs9:amd64 (9.50~dfsg-5ubuntu4.2) ...  
Setting up libm17n-0:amd64 (1.8.0-2) ...  
Setting up ghostscript (9.50~dfsg-5ubuntu4.2) ...  
Setting up gcc (4:9.3.0-1ubuntu2) ...  
Setting up librsvg2-2:amd64 (2.48.9-1ubuntu0.20.04.1) ...  
Setting up librsvg2-common:amd64 (2.48.9-1ubuntu0.20.04.1) ...  
Setting up adwaita-icon-theme (3.36.1-2ubuntu0.20.04.2) ...  
update-alternatives: using /usr/share/icons/Adwaita/cursor.theme to provide /usr/share/icons/default/index.theme (x-cursor-theme) in auto mode  
Setting up humanity-icon-theme (0.6.15) ...  
Setting up ubuntu-mono (19.04-0ubuntu3) ...  
Processing triggers for man-db (2.9.1-1)  
W: http://archive.ubuntu.com/ubuntu/pool/main/g/gcc-10/libstdc++6_10.2.0-5ubuntu1~20.04_amd64.deb: Automatically disabled Acquire::http::Pipeline-Depth due to incorrect response from server/proxy. (man 5 apt.conf)  
robomecha@LAPTOP-HLOIFNED: ~$  
update-alternatives: using /usr/bin/emacs-gtk to provide /usr/bin/emacs (emacs) in auto mode  
Install emacs-common for emacs  
emacs-common: Handling install of emacs flavor emacs  
Setting up emacs (1:26.3+1-1ubuntu2) ...  
Processing triggers for libgdk-pixbuf2.0-0:amd64 (2.40.0+dfsg-3ubuntu0.1) ...  
W: http://archive.ubuntu.com/ubuntu/pool/main/g/gcc-10/libstdc++6_10.2.0-5ubuntu1~20.04_amd64.deb: Automatically disabled Acquire::http::Pipeline-Depth due to incorrect response from server/proxy. (man 5 apt.conf)  
robomecha@LAPTOP-HLOIFNED: ~$
```

15. emacsとgccが正しくインストールされたかを確認します

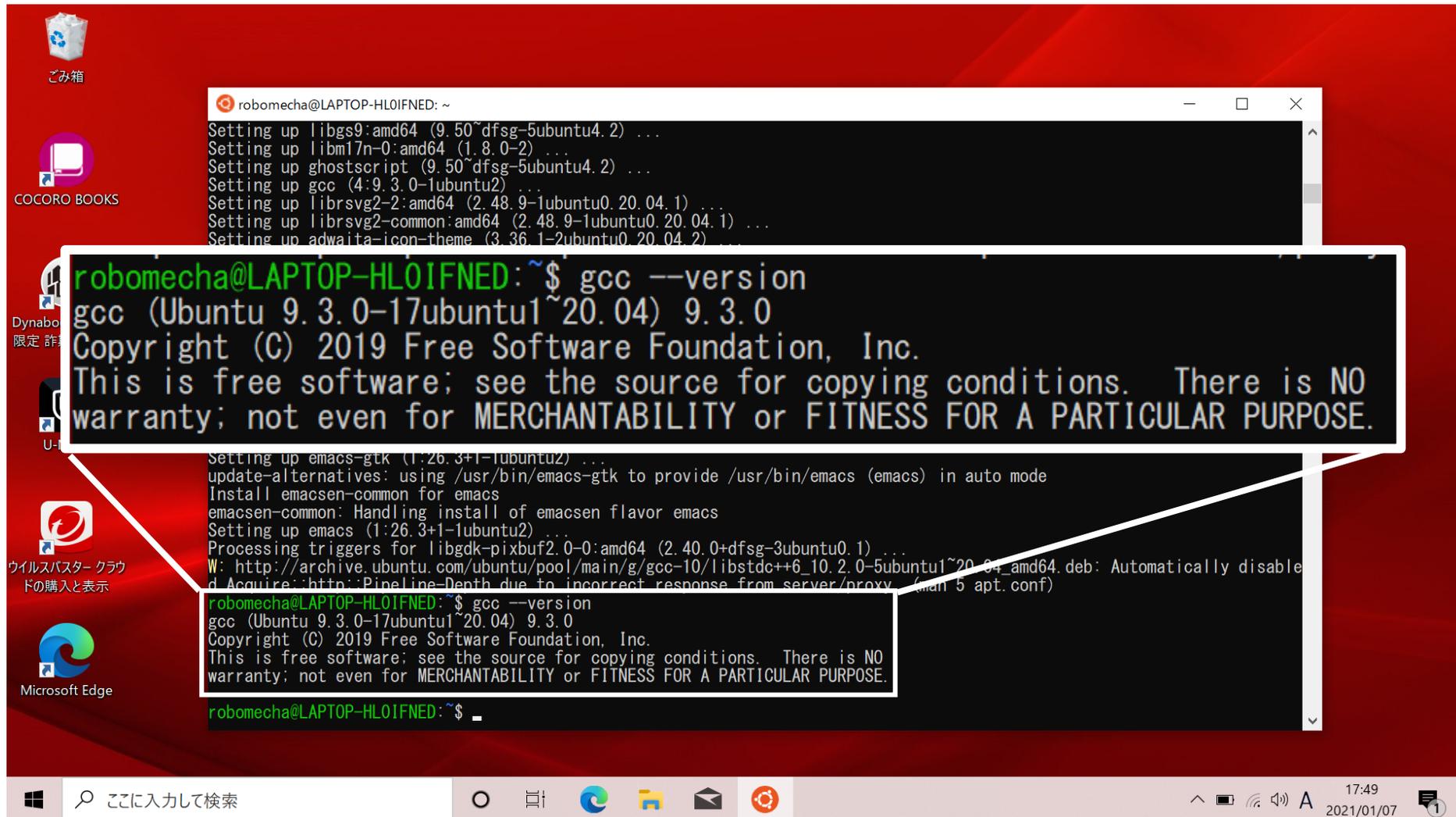
「gcc --version」と入力しEnterを押す。

※各単語の間に半角スペースを忘れずに入力する



```
robomecha@LAPTOP-HLOIFNED: ~  
Setting up cpp (4:9.3.0-1ubuntu2) ...  
Setting up libmagickwand-6.q16-6:amd64 (8:6.9.10.23+dfsg-2.1ubuntu11.2) ...  
Setting up libpangoft2-1.0-0:amd64 (1.44.7-2ubuntu4) ...  
Setting up libpangocairo-1.0-0:amd64 (1.44.7-2ubuntu4) ...  
Setting up gcc-9 (9.3.0-17ubuntu1~20.04) ...  
Setting up gtk-update-icon-cache (3.24.20-0ubuntu1) ...  
Setting up libgs9:amd64 (9.50~dfsg-5ubuntu4.2) ...  
Setting up libm17n-0:amd64 (1.8.0-2) ...  
Setting up ghostscript (9.50~dfsg-5ubuntu4.2) ...  
Setting up gcc (4:9.3.0-1ubuntu2) ...  
Setting up librsvg2-2:amd64 (2.48.9-1ubuntu0.20.04.1) ...  
Setting up librsvg2-common:amd64 (2.48.9-1ubuntu0.20.04.1) ...  
Setting up adwaita-icon-theme (3.36.1-2ubuntu0.20.04.2) ...  
update-alternatives: using /usr/share/icons/Adwaita/cursor.theme to provide /usr/share/icons/default/index.theme (x-cursor-theme) in auto mode  
Setting up humanity-icon-theme (0.6.15) ...  
W: http://archive.ubuntu.com/ubuntu/pool/main/g/gcc-10/libstdc++6_10.2.0-5ubuntu1~20.04_amd64.deb: Automatically disabled Acquire::http::Pipeline-Depth due to incorrect response from server/proxy. (man 5 apt.conf)  
robomecha@LAPTOP-HLOIFNED: ~$ gcc --version_  
update-alternatives: using /usr/bin/emacs-gtk to provide /usr/bin/emacs (emacs) in auto mode  
Install emacs-common for emacs  
emacs-common: Handling install of emacs flavor emacs  
Setting up emacs (1:26.3+1-1ubuntu2) ...  
Processing triggers for libgdk-pixbuf2.0-0:amd64 (2.40.0+dfsg-3ubuntu0.1) ...  
W: http://archive.ubuntu.com/ubuntu/pool/main/g/gcc-10/libstdc++6_10.2.0-5ubuntu1~20.04_amd64.deb: Automatically disabled Acquire::http::Pipeline-Depth due to incorrect response from server/proxy. (man 5 apt.conf)  
robomecha@LAPTOP-HLOIFNED: ~$ gcc --version_
```

16. このように表示されていれば正しくインストールができています。
これでUbuntuの設定は終了です。



The screenshot shows a Linux desktop with a red background. A terminal window is open, displaying the following text:

```
robomecha@LAPTOP-HLOIFNED: ~  
Setting up libs9:amd64 (9.50~dfsg-5ubuntu4.2) ...  
Setting up libm17n-0:amd64 (1.8.0-2) ...  
Setting up ghostscript (9.50~dfsg-5ubuntu4.2) ...  
Setting up gcc (4:9.3.0-1ubuntu2) ...  
Setting up librsvg2-2:amd64 (2.48.9-1ubuntu0.20.04.1) ...  
Setting up librsvg2-common:amd64 (2.48.9-1ubuntu0.20.04.1) ...  
Setting up adwaita-icon-theme (3.36.1-2ubuntu0.20.04.2) ...  
robomecha@LAPTOP-HLOIFNED: ~$ gcc --version  
gcc (Ubuntu 9.3.0-17ubuntu1~20.04) 9.3.0  
Copyright (C) 2019 Free Software Foundation, Inc.  
This is free software; see the source for copying conditions. There is NO  
warranty; not even for MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.  
robomecha@LAPTOP-HLOIFNED: ~$ gcc --version  
gcc (Ubuntu 9.3.0-17ubuntu1~20.04) 9.3.0  
Copyright (C) 2019 Free Software Foundation, Inc.  
This is free software; see the source for copying conditions. There is NO  
warranty; not even for MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.  
robomecha@LAPTOP-HLOIFNED: ~$
```

The desktop background features several icons: a trash can (ごみ箱), COCORO BOOKS, Dynabook (限定 詳), ウイルスバスタークラウドの購入と表示, and Microsoft Edge. The taskbar at the bottom shows the search bar (ここに入力して検索) and various application icons. The system tray on the right indicates the time as 17:49 on 2021/01/07.

コンピュータ基礎

2022年度学科推奨PC用インストールマニュアル

⑦WSL(Windows Subsystem for Linux)の操作ガイド

※このマニュアルは2022年度の学科推奨PCに対応しています。

2022年度の学科推奨PC以外の学生は、本インストールマニュアルでは対応できない場合がありますのでご了承ください。

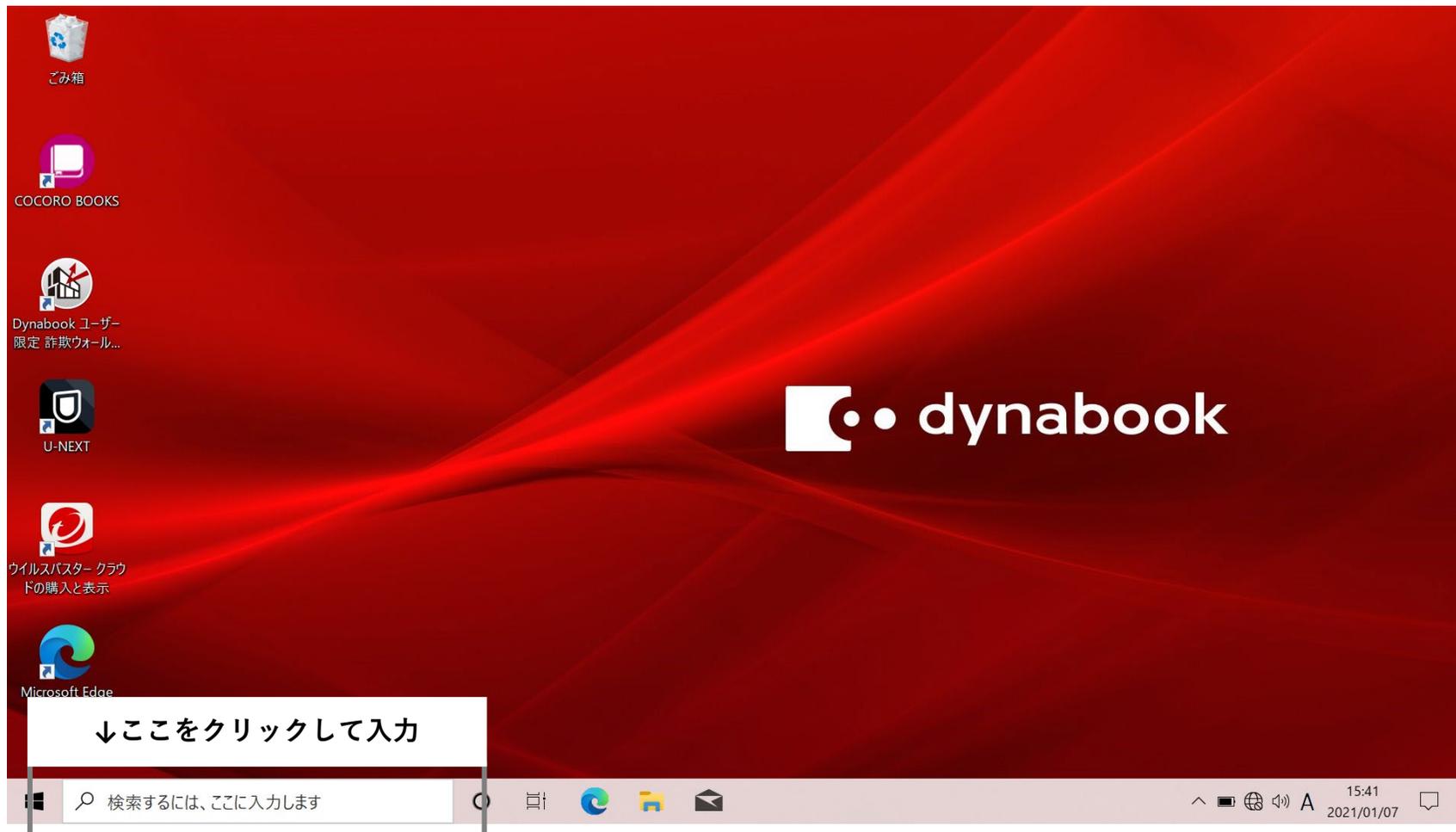
Windows11以外のOSが搭載されたPCの学生は、別途指示をします。

目次

- WSLの起動
- Emacsとは
- Emacsの起動、終了
- gccとは
- WSLで保存したファイルへのアクセス

WSLの起動

1. 左下の検索ボックスに「ubuntu」と入力し、wslのubuntuを起動



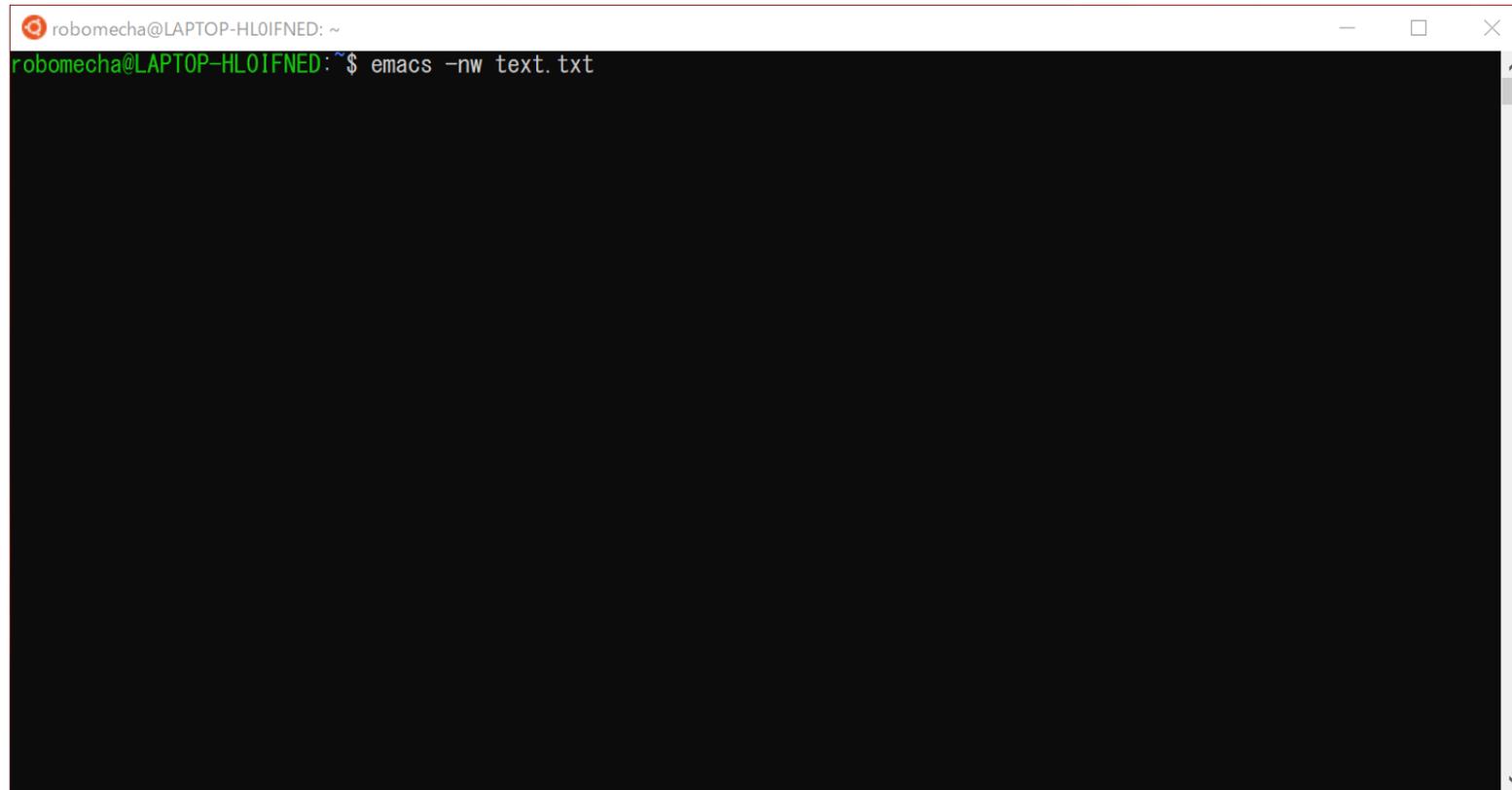
Emacsとは

Emacsとは、Linuxで使用することができるテキストエディタです。
テキストファイルの編集や、プログラムの作成に利用します。

例として、「text.txt」というファイル名のテキストファイルを作成します。

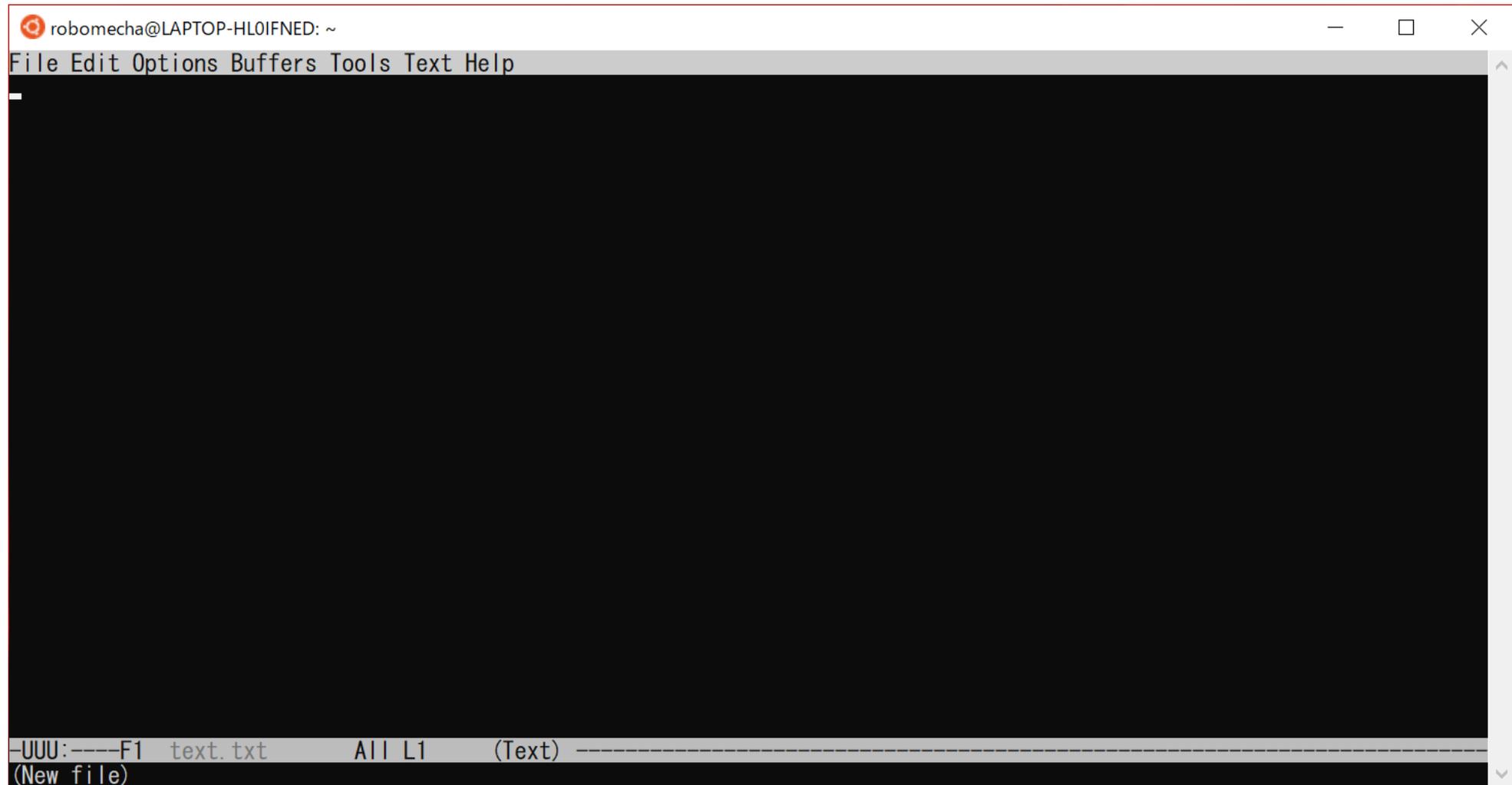
Emacsの使い方

1. wslの画面に、「emacs -nw test.txt」と入力しEnterを押す
※各単語の間に半角スペースを忘れずに入力する

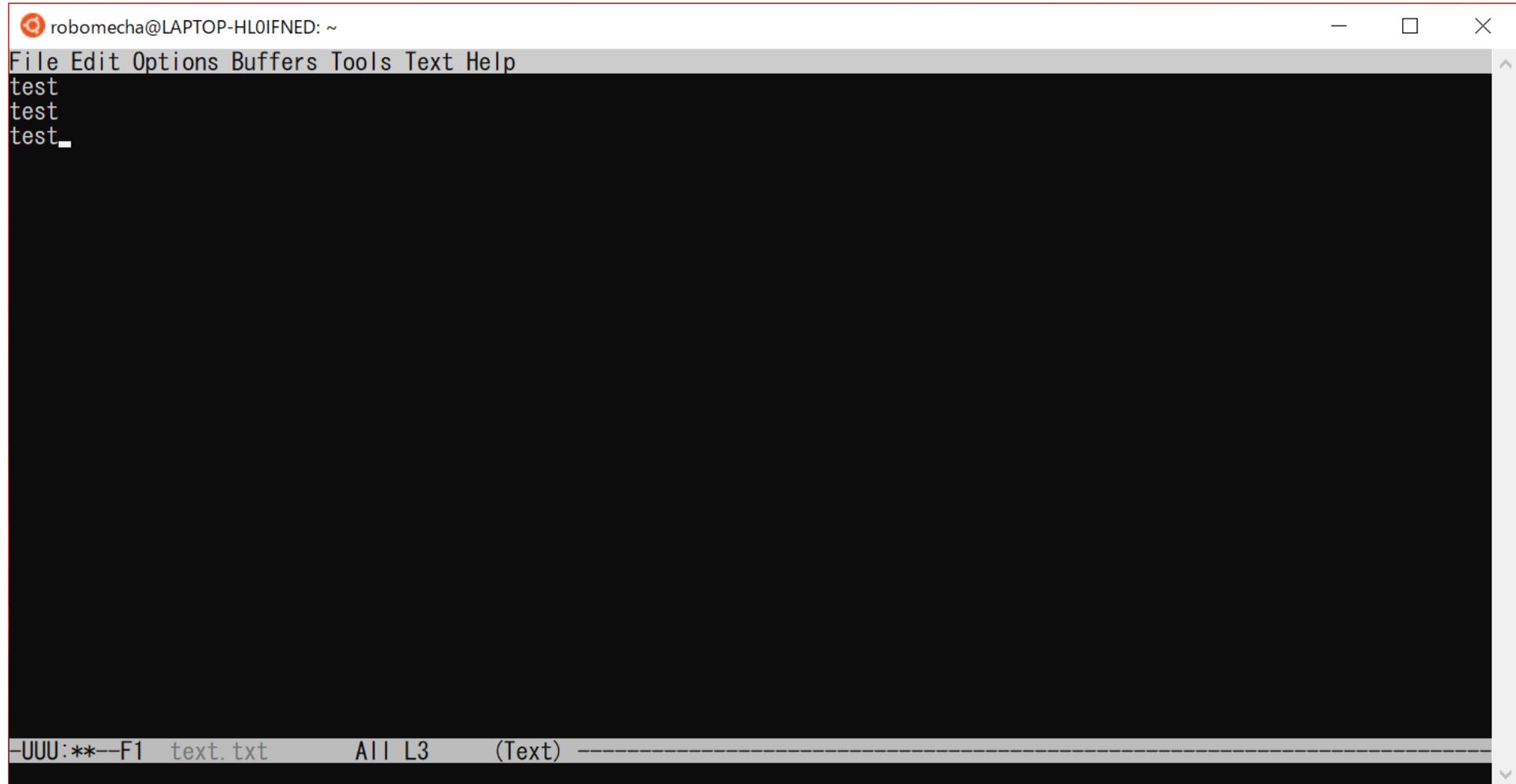


```
robomecha@LAPTOP-HLOIFNED: ~  
robomecha@LAPTOP-HLOIFNED:~$ emacs -nw test.txt
```

2. emacsが起動し、ファイルを編集することができる。



3. 内容を入力したら、「CTRL+x」 → 「CTRL+s」で保存し、「CTRL+x」 → 「CTRL+c」でemacsを終了する。



The screenshot shows an Emacs editor window. The title bar at the top reads "robomecha@LAPTOP-HL0IFNED: ~". Below the title bar is a menu bar with "File Edit Options Buffers Tools Text Help". The main editing area is black with white text, showing three lines of "test" followed by a cursor on the third line. At the bottom, the status bar displays "-UUU:**--F1 text.txt All L3 (Text)".

gccとは

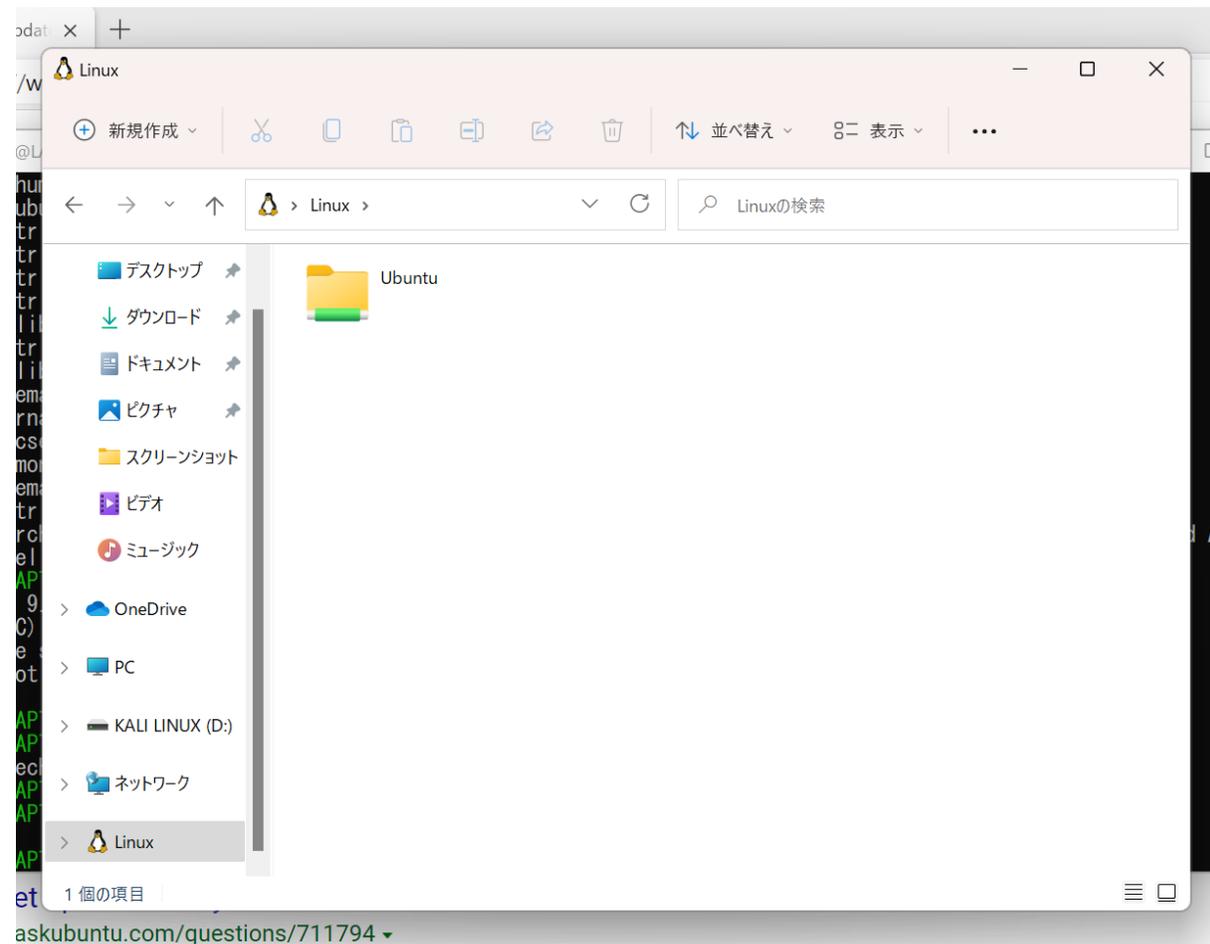
gccとは、プログラミングを実行する時に必要なコンパイラと呼ばれるプログラムのことです。

授業では主にC言語のプログラムをコンパイルするのに使用します。

詳しい使い方はプログラミングの授業で説明する予定です。

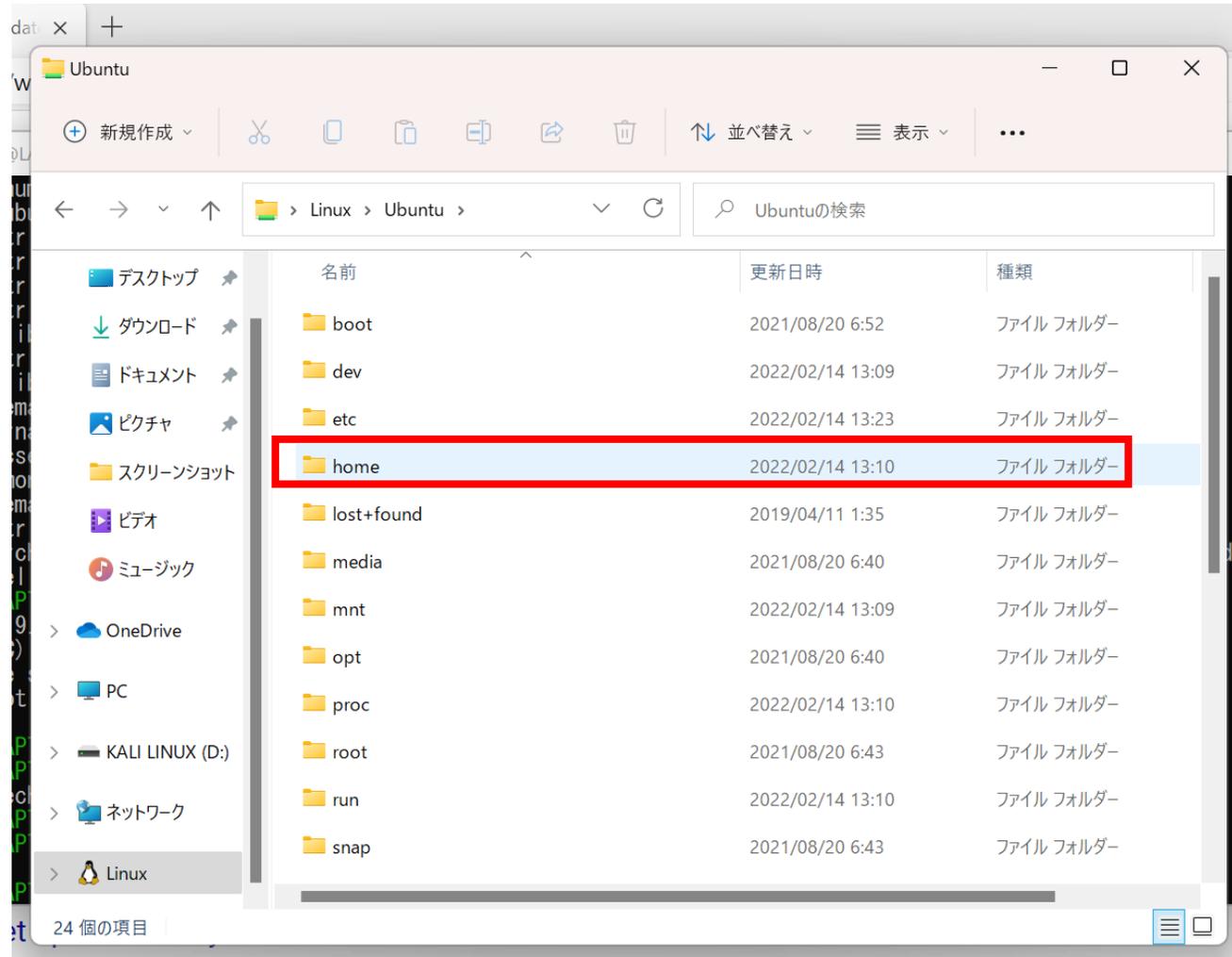
WSLで作成したファイルへのアクセス

1. エクスプローラを起動し、サイドバーのLinuxをクリック→Ubuntuをクリック

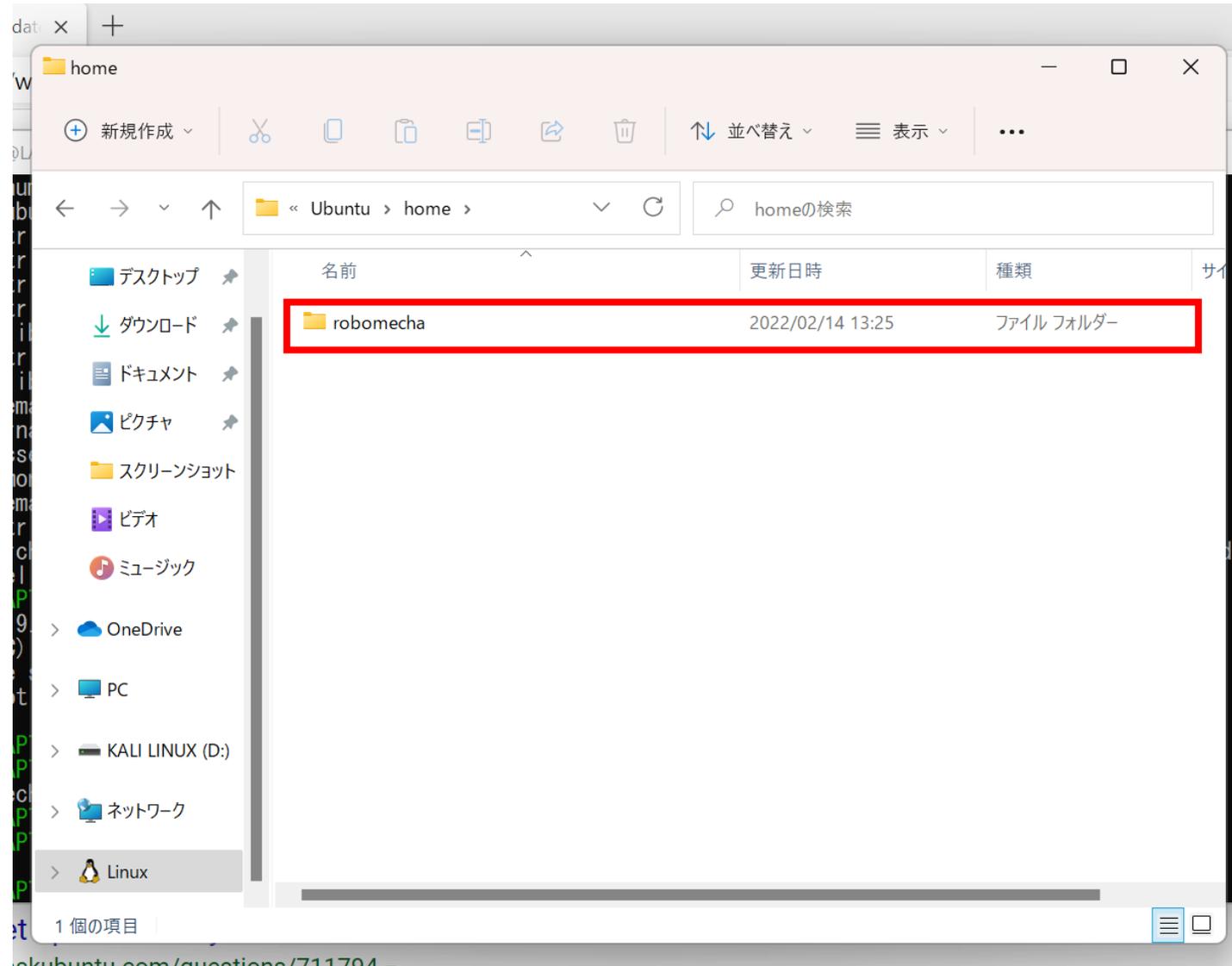


4. 作成したプログラムやテキストファイル等が保存されている場所
まで移動します。

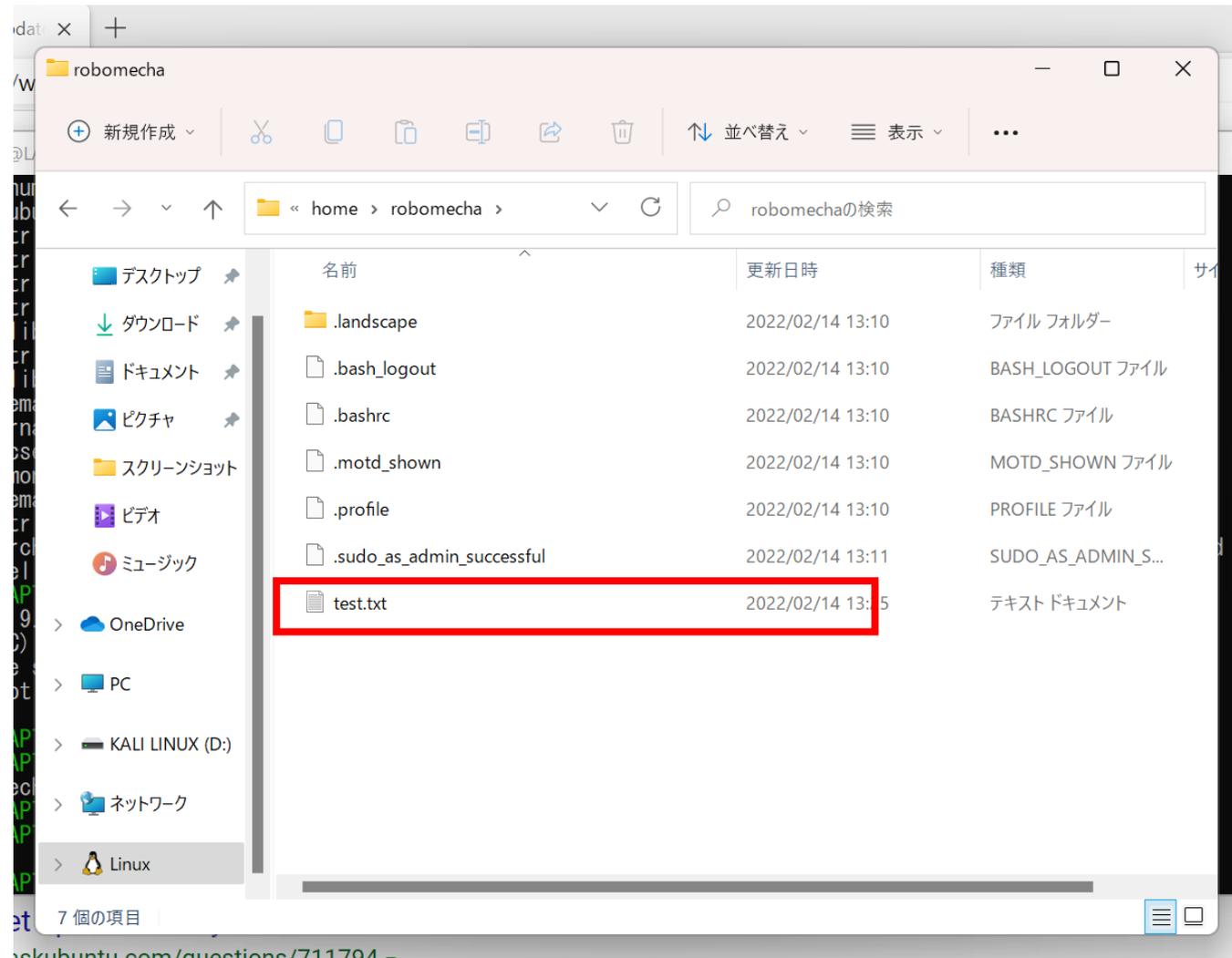
まず「home」フォルダをダブルクリック



5. 自分で設定したユーザ名のフォルダをダブルクリック

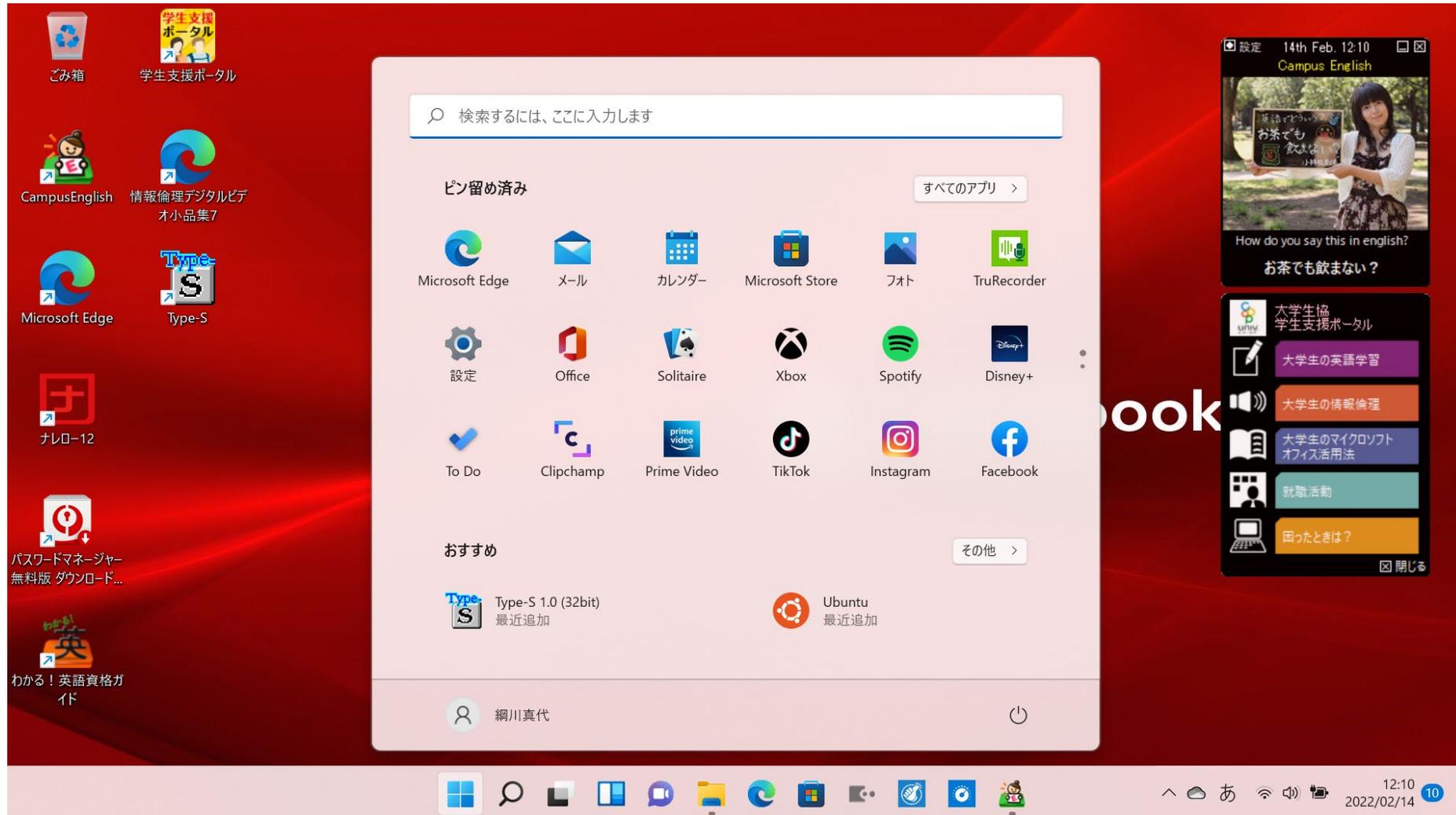


6. 表示されたフォルダに作成したファイルが格納されています。

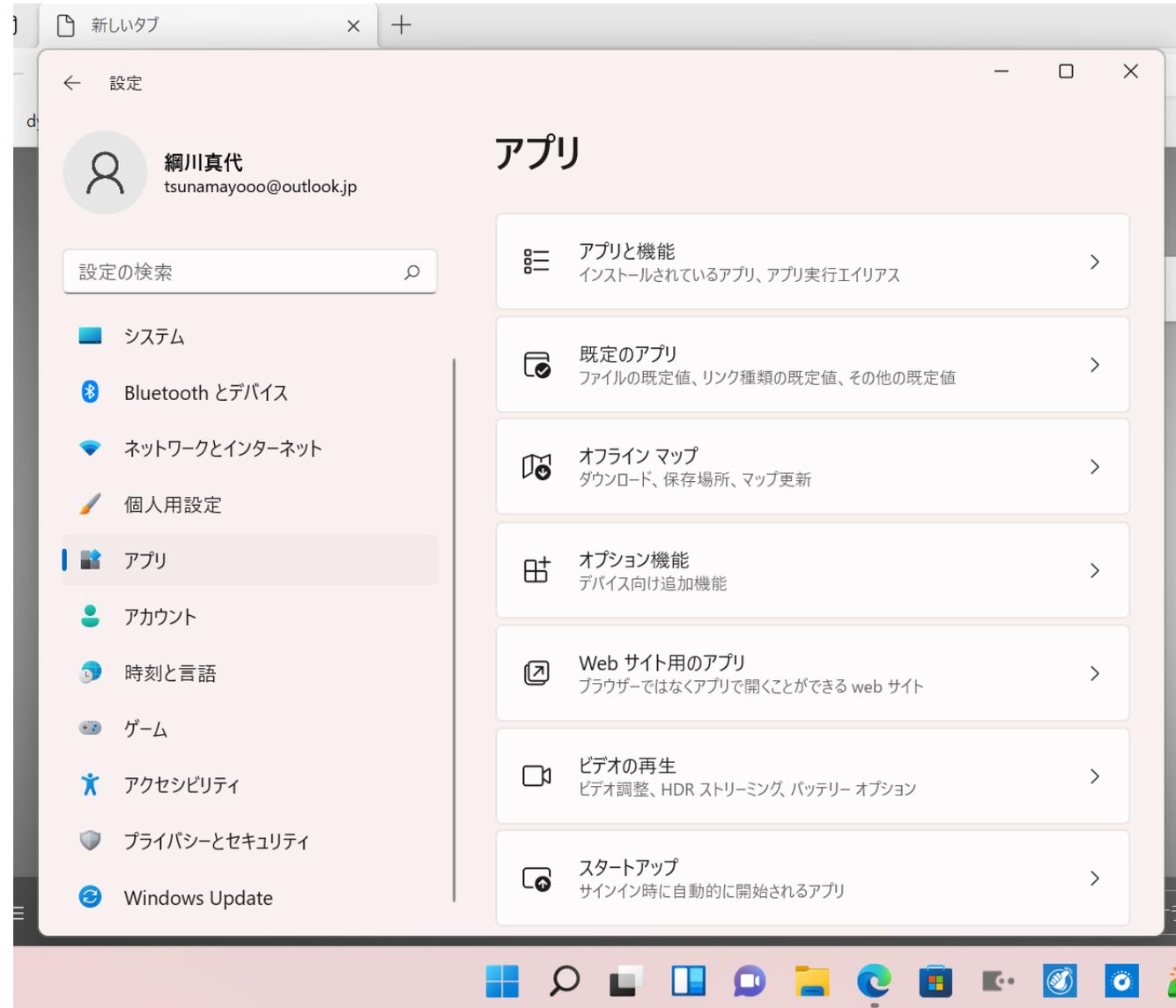


エラーの対応

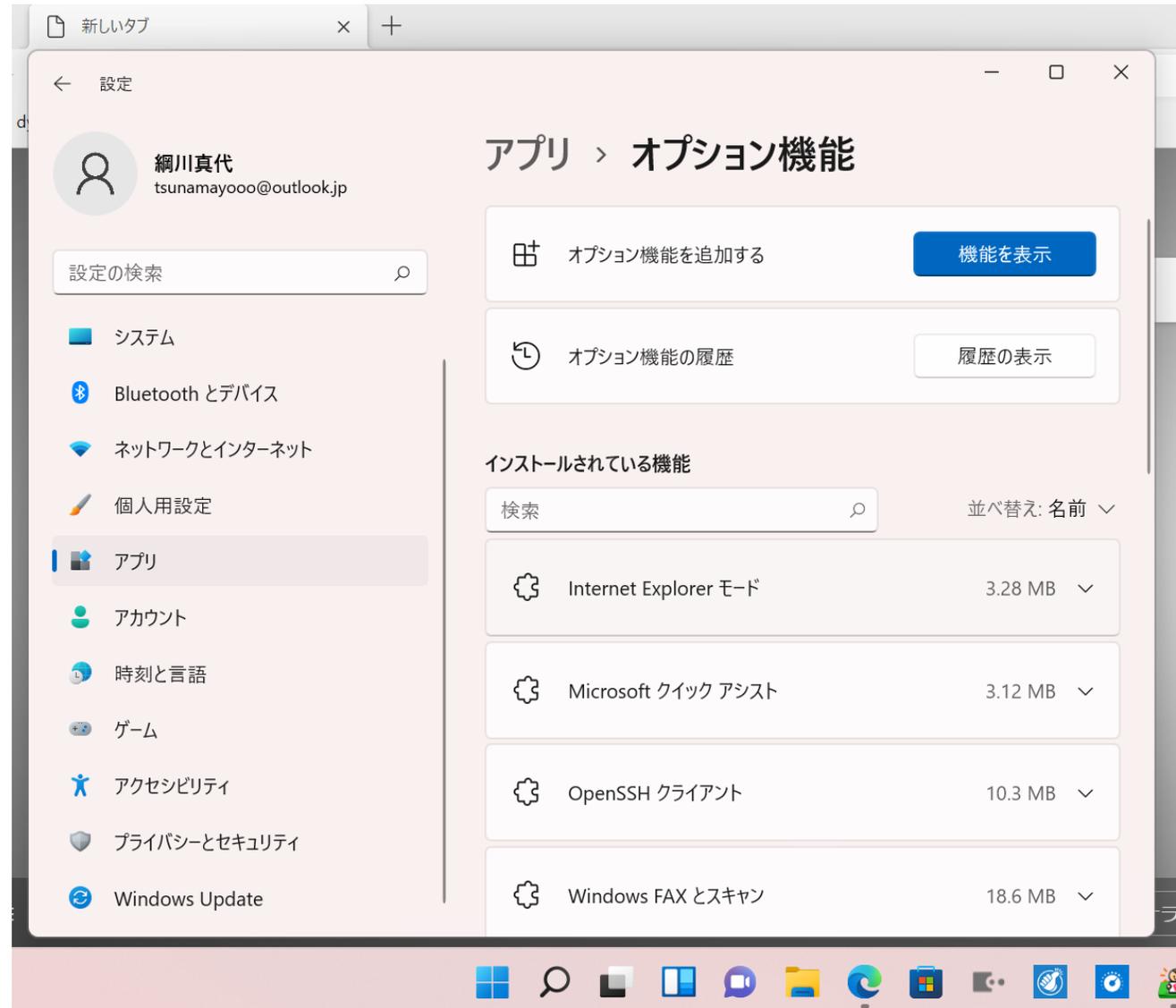
1. 設定で検索し、開く



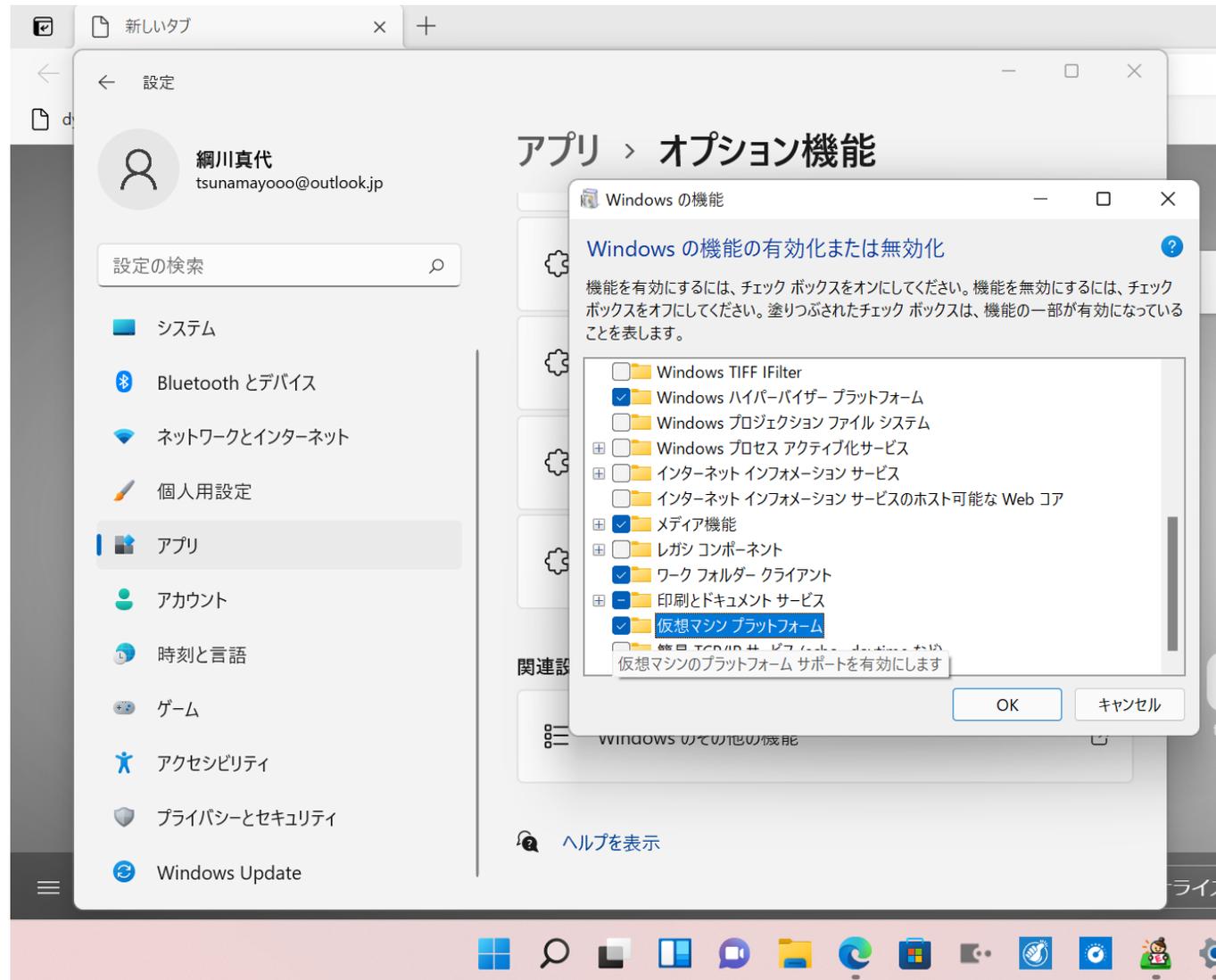
2. アプリを選択し、オプション機能をクリックする



3. ”オプション機能を追加する”の機能を表示をクリックする



4. Windowsハイパーバイザープラットフォームと仮想マシンプラットフォームにチェックを付け、OKをクリックする



5. 今すぐ再起動をクリックする

